京城日報 朝刊

戰爭はこれからだ 本格甘味 金矢十字葡萄酒 醸造元 大阪 壽屋工場 發賣元 仁川 中山商會

マリアナ東方・敵機動部隊撃退

空母一隻撃沈、一中破

大型艦三隻〔内二隻空母の算大〕撃沈

大本營發表 (昭和十九年二月廿八日十六時) 二月廿二日午前航空母艦十數隻、戰艦八隻を基幹とする敵機動部隊はマリアナ諸島東方海面に出現せり、帝國海軍航空部隊は逸早く之を捕捉し廿二日夜より廿三日黎明に亘り反復攻撃を加へ航空母艦一隻、大型軍艦三隻(内二隻航空母艦の算大なり)を撃沈、航空母艦一隻を中破せり

サイパン グアム島 艦載機二百來襲

敵は廿三日午前延約二百機の艦載機を以て『サイパン』『テニヤン』並に『グアム』島を空襲せる後、東方に遁走せり

我方の損害輕微なり

敵企圖の大半挫折

【東京電話】去る十七日のトラック諸島反復空襲後僅か五日目の廿二日午前、敵は空母十數隻、戰艦八隻を基幹とする有力機動部隊をもつて今度はマリアナ諸島東方海域に强引な再侵攻を企て來た、わが本土防衛の重要戰略圏に飽までも楔を打込まんとする執拗な陰謀の現れである

今回の敵艦隊はさきにマーシャル諸島ならびにトラック諸島を攻撃せるものと同一の機動部隊で、米中部太平洋艦隊主力の强力な一部であり、これが廿二日午前數群に分れ出現、テニヤン、サイパン、グアム島に對し熾烈な空襲を反復せんと企圖したのであつた、しかし同方面海域に鐵壁の哨戒陣を張つてゐたわが海鷲は逸早くこれを捕捉し同日夜半から翌廿三日黎明にかけて數時にわたる激烈な攻撃を反復、大本營發表の如く敵空母一隻および大型軍艦三隻を撃沈、空母一隻を中破せしめた、撃沈せる大型軍艦三隻中の二隻は空母たるの算大であつたが、確認は出來なかつたのである

また中破せる空母一隻はわが海鷲の必殺の魚雷を喰ふや天に冲する大火柱を吹き上げて左に大きく傾斜、忽ちにして進航を停止し沈沒に瀕したが、やがて起ち上り黑煙と噴霧に包まれながら再び遁航して行くのが認められた、かくて敵企圖はわが海鷲の先制攻撃によりその大半を挫折され廿三日午前僅かに延二百機の艦載機をもつてサイパン、テニヤン、グアム島に對して空襲を加へたのち遁走し去つたのである

サイパンは東京より僅か一千二百六十八浬を距るに過ぎず、かゝる近距離にあるわが强靭な鐵陣に對し猪突攻撃する敵企圖の大膽さにはあきれるが、これを常に無謀な企圖として輕視することは斷じて許されない、同時にわれくが銘記しなければならないことはわが方にさらに多くの航空機があつたならばわが海鷲の戰果、無慮圏内に飛込んで來たこの好餌を悉く屠り去り得たに違ひないといふことである、一億銃後はこの冷嚴な現實を直視せねばならぬ

日本機殺到 敵側發表

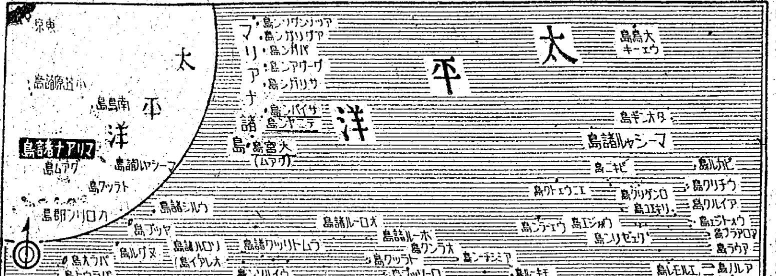
【リスボン廿七日同盟】パール・ハーバー來電によれば廿二日午後海軍少將マーク・ミツチャーの指揮する米機動部隊がマリアナ諸島に接近しつゝあるのを逸早く發見した日本軍は、有力な航空部隊をもつて米機動部隊を襲撃、米艦艇の上空に猛烈な空中戰を演じたといはれ、廿五日米太平洋艦隊司令部は公報をもつてマリアナ群島を攻撃せんとした米機動部隊は日本航空部隊の攻撃を受け、日本側攻撃は熾烈且つ果敢的であつた旨發表し日本軍の先制攻撃の事實を確認した

獨にグライダー爆彈

【リスボン廿七日同盟】前線報道によれば、ドイツ軍はグライダー爆彈を使用しネツツノ海灘を攻撃したといはれる

【リスボン廿五日同盟】ワシントン來電＝米海軍省は廿五日夜米機動部隊に對する日本航空部隊の攻撃の事實を認め次の通り發表した

廿二日マリアナ群島のサイパン、テニアン兩島に近づきつゝあつた米機動部隊に對し日本軍は攻撃を加へた



大損害、依然頻被り

米當局では攻撃を受けた事實を發表しながら米艦艇の損害について何ら公表してゐないが、すでに太平洋艦隊司令部では米艦艇の周圍に日本軍飛行機が熾烈に來襲して來たと述べてゐる

【リスボン廿七日同盟】ワシントン來電によれば米海軍省ならびに太平洋艦隊司令部は廿五日の公報において『マリアナ群島』に接近しつゝあつた米機動部隊は廿二日日本軍によつて發見され同日夜から廿三日朝にかけて日本航空部隊の攻撃を受けた』と述べ、日本軍の先制攻撃の事實を認めてゐるが同時に米側によつて『米機動部隊は日本航空部隊の攻撃を排除し豫定通り作戰を遂行した』と言ひ繕ひ發表を行つたといはれる

さらに右公報の最後の一句に『米機動部隊はマリアナ群島において日本艦隊を發見し得なかつた』といふ言葉が挿入されてゐるが、この點が米消息筋の間でも問題となり、軍事通は以上の如き表現からして米軍の企圖は全然達成されなかつたものと見做して非常に失望してをり、同時に米側の公報文が全般的に從來になく積極的であることも失望の念を一層深めさせてゐる樣子である

日本軍が米艦隊に與へた大損害については依然頻被りをつゞけ『米軍の損害は僅かに飛行機六機を喪失したに過ぎない』と述べるに止めてゐる

敵死傷二萬 ネツツノ英軍損害甚大

【ベルリン廿七日同盟】D・N・B通信記者プレグナー氏は廿七日イタリヤ戰線の戰況を次の如く報じてゐる

過去五週間續けられたネツツノ橋頭堡の戰鬪において獨軍部隊は多數の將校を含む反樞軸軍五千百廿一名を捕虜としたが、これら捕虜の大半は英兵である、かかる多數の捕虜を出したといふことはそれに應じて反樞軸軍の死傷者が尨大なものであることを物語るものである、敵の死傷者數は少くとも捕虜數の三倍乃至四倍に達するものとみられるから一月廿二日ネツツノ上陸以來のアレキサンダー麾下部隊の死傷者數は地上部隊だけで少くとも二萬を下らぬであらう

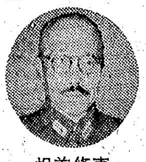
反樞軸軍はさらに輸送船および上陸用舟艇の撃沈によつて數千名を海底の藻屑と化せしめてゐる、反樞軸軍は以上のほかに戰車二百卅三台を擊破されシャーマン重戰車五輛が獨軍に鹵獲された外重砲廿一門、對戰車砲十五門、高射砲五門を喪失した、敵の貨物船および上陸用舟艇が撃沈された際に喪失した物的損害については測り知れないものがある

時局犯に敏速處斷

首相必勝司法の運營强調

【東京電話】臨時司法長官會同は廿八日午前八時半から司法省で開催、檢事總長、控訴院長、地方裁判所長、檢事正等が出席、岩村法相の訓示あつて、後東條首相は次の如く次の所信を披瀝した

首相訓示要示


相首條東

昭和十九年の春こそ實に大東亞戰爭に於ける關ケ原の時である、この時に當り司法の重職に當らるる諸君も、その職責遂行の上においても一大勇猛心を以て新たなる出發をなすべきを敢て要望したいと思ふが、この機會に政府の特に期待するところを披瀝して御參考に供したい

官紀振肅に期待

先づ官吏の服務に關し、特に諸君の御留意を願ひたいとについてである、前線將兵の奮鬪勇戰に酬ゆる戰爭遂行の中樞をなすものは申すまでもなく官吏である

しかして官吏の服務についてはさきに特に戰時官吏服務令の御制定を見た次第である、官吏がその職責を遺憾なく遂行する上において、その基礎をなすものは官紀の振肅である、今日までこの點において官吏は戰時官吏服務令に示されたところを拳々服膺し、特に官紀の維持に關しては遺憾なきを期してゐるが、官紀を紊すもの絕無とは申し得ない

しかしてこれが絕無を圖り、いやが上にも官紀の振肅をはかるは現下の急務であつて、この見地において所要の法規の改正を加へ罰令を强化して來たが、この上とも諸君の決然且嚴適切なる處斷によつて完璧を期したい

以上のことは公吏並に官吏に準じ國家の有用なる職責をになふ各種統制團體の役職員その他各界の指導的立場の人々についても同樣の趣旨によつて取扱ふべきはまた改めて多言を要しない

悪質經濟犯の處斷

次に國民の戰爭遂行職時生活職域の心構へについてゞある、今や國民は幾多彌り重なる不自由と困難の下に一路最後の勝利に向つて邁進してゐる、その並々ならぬ勞苦と努力とに對しては衷心感謝してゐる、決戰下國民生活の上に多くの統制拘束の已むなきものがあるのであつて、この點お氣の毒と存ずる點も少くない、政府はこの上とも國民に對し同情ある措置に出づべきは固より、中には憐むべき犯罪を犯すものが少くないのであつて、しかも生産增强その他有用なる任務に携はるものが私利のため實に悪質なる統制違反、經濟犯罪を犯し、國家に對し非常なる損害を及ぼし戰爭遂行に多大の障碍を來してゐる例も決して少しとしない

かくの如き惡質なる經濟犯罪は健全なる國民大衆の士氣を阻喪せしめ、やゝもすれば厭戰思想を醸成すると共に、物の面において貴重なる物資資源の不要部面への横流れ、あるひはその偏在、退藏などの憂ふべき現象を惹起し、最少の物力をもつて最大の戰力を生み出さんとする現下喫緊の要求に益々遠ざかるの恐るべき結果を招來することとなる、政府としてはこれらに對し斷乎たる態度をもつて臨む所存である、諸君の明敏なる洞察の下に果斷なる處置に出られんことを強く要望し、これが成果を期待する

思想的結束の確保

次に國内結束を亂すものに對する措置についてである、現下難局を打開し勝利を獲得する途は實に一億國民の鐵石不動の結束にその基を置く、勝利への途を開くものは何處までも我々一億自身の力であり一億國民の足並を一歩も紊ることのないことは必勝の要諦である、政府は一億國民の結束强化のためにその盛上る忠誠心に期待し、いはゆる道德的指導に重點を置いてきたつた、戰ふ官民の主流に協調し得ざる一部の不心得のものに對しても極力强權の發動に依らず精神的善導に手段を盡して來たのである

しかしながら戰局は今日までの如き比較的悠長なる指導方法を許さなくなつた、戰局は萬般にわたり短兵急なる措置を必要としてゐる、苛烈なる戰局下戰時生活の要求に直面してそこには不平も生れ不滿も生じ批判も行はれ得ることも有り得る、しかしながらこれを惡用して國論の分裂を策し國民の結束を紊すが如き一部不心得の者に對して假借するところなく、これを嚴斷し、簡明直截なる措置により一億國民の結束を確保强化せねばならない、從つてこの方面に直接關係ある諸君の責務は愈よく重きを加へてをり、國民諸君に期待するところますく切なるものがある、この點をとくと肝に銘じ思ひ切つた措置を講ぜられんことを特に强く希望する

要するにこの際諸君は從來の陋習を一切放擲し司法權の行使を通じて正しく必勝のための司法權の行使たらしめたいのである

虚心坦懷、內に省み取るべきは速かに取り、改むべきは直ちに改め大膽卒直に、しかして果斷に職權を行使せられたい

特にいはゆる時局犯罪の敏速なる處理につきこの點を强く要望する、司法當局のとられた措置の中に決戰下最も時宜に適しよく戰力增强に甚大なる寄與をなしてゐるものは刑務の執行に關する措置であると思ふ、私はこの機會において特にこれに對して謝意を表したいと存ずる

司法當局にあるものゝほとんど全部を、あるひは遠隔にあるひは至近の所において戰力增强の生産に振向けられてゐるが、これらのものはこの要望に感激し、その政府の期待に應へ、直接戰力增强に重大なる貢献をなしてゐる、これらの措置の及ぼすところは眞に今後においても極めて良好なる影響を及ぼしてゐると思ふ、このことたるや眞に司法當局が大局を認識し大膽に責任をもつて從來の考へ方に捉はれず法文の末節に拘泥せず、眞に法の精神を活かさんとする態度に出られたる結果にほかならない、どうかこの態度を司法のあらゆる部門に全面的に適用せられんことを切望して已まない

大御心に恐懼 黄大臣謹話

本日畏くも 天皇陛下に拜謁を賜り優渥なる御下問を拜しましたことは感激に堪へません、殊に滿洲國が征戰下の日本に食糧を供出することにつき御嘉納の御言葉を賜りましたことは、私の一生肝に銘じて忘れ得ぬところであります、この感激を全國民に傳へ、本年は今まで以上に一層增産に努め全國民命を賭して大增産を完遂し以つて聖慮に應へ奉らねばなりません

社説 指導陣に望む義と涙

一

敵はソロモンからニューブリテン、ギルバートからマーシャルへ、マーシャルからトラックへと矛先を轉じ、頻りの飛石作戰をとつて來てゐる。極めて幼稚な一年生の戰略であるが、戰術内容において、また補給的自信においてソロモン作戰の當初と今日では著しく相違あることを見逃してはならぬ。想ふに、敵は大東亞戰二年の經驗から研究に研究を重ねた結果、二倍或は三倍といふやうな生優しいものでなく、十倍の壓倒的物量兵力を以つてするにあらざれば、戰力において精神力において遙かに優つてゐる日本を屈服せしむるの途なしと確認し、現にこの戰術を採用して猛進して來てゐるものゝやうである。マーシャル作戰では大本營發表にもある如く、敵は最精鋭を[illegible]る一個師の上陸作戰に北阿作戰に用ひたと同樣の大兵力を出動せしめたのである。然しながら物量を至上絕對と確信してゐる彼等に、從來より一層深く物量に對する信仰を深めたのではないかと想像される。この勝ち誇れる赤鬼をへし折り、敵將勇士の仇を討つの方法は飛行機增産を中心とする戰力の增强養成以外にない。

二

敵は遂に我が領土に毒牙を剝きかけた。マーシャル・トラックは航空機を以つてすれば東京を距る僅々十時間の近距離にある。敵はすぐ其處まで來てゐるのだ。統帥と國務の緊密化に關する非常措置と地方行政協議會長の、海運局長、或は鑛山監督局長兼務等、平常時においては論議するだに各方面に重大紛擾を與へるであらうと思はれるやうな國家の大問題が、恰も水の流るゝが如く圓滑迅速に實行されるところに、戰局の超重大さと一億[illegible]を要請される所以がある。生産隘路がどうの、生活が窮屈だのと言つてゐては間に合はぬ。戰に勝ち拔くのだ。我々銃後は一切の行きがかりを一擲して徹底的に頭を切り替へ、戰力增强の一點に總力を結集發揮せねばならぬ秋が來たのだ。

小磯總督が老體に鞭うつて道なき嶮路を攀ぢ上り、或はカンテラ下げて切羽に挑む鑛山戰士を激勵して歩いてゐられる事實を何と見るか。官民とか上下の區別はいはぬ。日頃民衆指導の衝に當つてゐる者が總督の意を體し、眞劍になつて行政末端滲透に十分の責任を果してゐたならば、何も今頃總督が勞務者の住居や食糧のことまで心配する要はなかつた筈である。

三

何時の場合でもさうであるが特に戰時においては、今日ほど指導者の指導熱意の熱を必要としてゐる時はない。緊要なる統理方針は勿論のこと、本府の通牒事項、或は生産指導等もそのまゝ民間に持つて行つたのでは効果はない。場所、民度をよくく吟味して、嚙んでふくめるやうに教へ導く心持の熱と努力がなければならぬ。

或る農事技師が甘藷增産の指導方法を(一)先進農家、(二)現に栽培はしてゐるが技術の低い人及び部落、(三)藷作りの經驗のない人及び部落の三段階に分け、(一)に對しては進んだ經濟的栽培法を教へ增産に拍車をかけ部落の指導者たらしめ、(二)に對しては急に高度の知識技術を與へることは單なる猿眞似となつて、惡い成績の結果を生み、延いては當局及び指導陣に對する不信を招來する惧れがあるので技術の改良は漸進的にし、指導の内容を單純化し平均反當收穫の增加を重點として指導する。(三)に對しては甘藷に對する關心を深からしめることに凡ゆる方策を講ずるといつてゐる。

所謂人を見て法を說くといふやり方である。これは甘藷增産の指導要綱の一方策を例にとつたのであるが、上からの通牒或は實施要綱なるものを、所と民度を全然考慮に入れず、熱もなく工夫もなく千遍一律に實施しようとする從來の指導陣に對する頂門の一針である。凡ゆる部面に指導陣を必要とする半島においては、民度に應じた義と涙の指導方策をとることは、增産に或は各種國民運動において絕對不可缺の要件である。官僚的獨善な畫一主義は絕對に勝ち拔くための指導態勢ではない。指導陣の勇奮を切望する。

賞罰と德望 〔内政部長會議〕

内相、決戰吏道を强調

相内藤安

【東京電話】全國内政部長會議は廿八日午前九時内務省で開催、北村朝鮮總督府東京事務所長も出席、安藤内相より別項の如き訓示あつてのち關係事項の協議に入り一、市町村における神社行政事務の指導監督▲町内會、部落會等の運營指導▲改正地方制度の運用▲戰時勞務態勢の確立▲市町村行政上重要事項の連絡通報▲十九年度市町村財源の擴充とその財政運營▲都市疎開▲防空救護につき說明指示あり、午後は文部省所管事項の學校疎開其他決戰文教の施策につき說明指示を中心に打合せを遂げ、次いで内相官邸における内務省との懇談會を催した、なほ會議は三月一日まで續開三月二日は陸軍幼年學校を見學して全日程を終る

安藤内相訓示要旨

政府は決戰非常措置要綱を決定して緊急戰力の增强に邁進することとなり、道府縣または行政協議會の行政的責任は加重し、その範圍は益々多岐廣汎となり、これに照應して官吏は一身一家の規範を確立實踐するの努力が强く要求されるに至つた、非常措置要綱によつて中央各省は專ら企劃的指導に當ることを方針とし、また中央各省の施策は原則として地方廳に委任する方針を決定せることは他面さきに官吏服務令を御制定になり、特に戰時下官吏の行くべき道も指示せられたることゝ對照して官吏の行くべき道は自ら明かである、特に戰時官吏服務令の第六項において官吏の率先垂範を强調せられてゐることは官吏に對する民間の兎角の非難に鑑みて官吏の一大猛省を願ふためである

信賞必罰は特に政府の强調する所であるが、その賞罰の効果を有意義ならしむるものは、賞罰權を行使する責任者その人の人格德望によるものなることを深く省みなければならぬ

公吏についても戰時公吏服務令が制定されたが、公吏の指導訓練を責任ある各位の一層積極的の努力と實踐を切に望む、各位は以上述べたことにより過去の經驗等に捉はれず邁進されんことを望む

神社行政の刷新については今回特に地方神社機構を充實したが、支那事變以來靖國神社に合祀された英靈はすでに十六萬を算へ、これ等の遺族は全國の津々浦々にあつてその父子兄弟の屍を乘り越えて前線にも加はりつゝあり、更に送り出された將兵幾百萬は神州の安危を一身に擔ひ悉く神兵となつて戰ひつゝあり、一億國民が擧つて祈りつゝ戰ふ心境にあると信じ、この秋この際國民のこの自然に湧き出づる切なる心情を正しく助長育成し敬神崇祖の美風を振作せられたい

次に地方行政機構の整備强化と綜合行政の積極果敢なる遂行の要は益々加へてゐるが、政府は客年行政運營要綱決定に當つても重要事項として採り上げた次第で各本廳および地方事務所その他中間行政の運用、特に事務處理方法等に十分檢討を加へ都廳、府縣、市町村一體せる簡素敏活なる決戰勤務の態勢を確立强化され、對町内會部落會等の指導に當つてもその中樞に人を得ることは最も重要であつて、若しその人を得ざれば却つて隣保離反し隣保の美風を損じて相剋對立の惡風を助長し決戰遂行の熱意を喪失せしめるものであるから、その指導啓發には特に意を用ひられたい

防空行政は中央地方とも行政の全般に密接不離の關係を有してゐるので各位はその主管に屬すると否とを問はず緊密一體非常に臨んで混亂することなく、その守りの完璧を期して努力邁進せられんことを望む

行政監督權强化

岩村法相訓示要旨

聖戰の目的完遂のために司法部に課せられたる使命は銃後における法的秩序の維持にある、職を司法に奉ずるものは全力を傾注して國内の治安の確保と國民の權益の保護に努め、たとへ如何なる事態の場合と雖も法的秩序の維持の完璧を期し、もつて外前線の將兵をして後顧の憂なからしむると共に、内國民をして安んじて戰力增强に挺身せしむるの要がある

開戰以來各位は凡る障害を克服して職域奉公の誠を致されてゐることは私の深く多とする所であるが、現下の熾烈なる決戰段階においていよくその責任の重大なることを自覺せられ適正果敢なる法の運用を期し、苟くも機宜を失せざることにつき更に格段の努力を煩はしたい

さきに民事、刑事の訴訟につき全面的に一審制を斷行したるほか戰時に對する特別の措置として裁判所構成法その他に重大なる改正を加へたが、これもとより時局下訴訟の終決の敏速を期せむとしたに他ならないのである、しかしながら如何に法律を改正し制度を整備してもこれをもつて直ちに所期の目的を達成し得るものにあらざるは夙に明らかで、要はこれが運用に存する、職を司法に奉ずるものにしてたとへ一人たりとも戰時意識に徹せず徒らに舊慣の陋を墨守し、法規の末に拘泥し、執務に緩慢を來たし、ために訴訟の遲延を來さしむるが如きことあらば、邦家のために眞に寒心に堪へない

右の點に關し特に留意を煩はしたいのは行政監督權の强化問題である、抑々司法權の獨立は司法部の傳統として一貫してこれを堅持し來つたもので、今後と雖も司法の尊嚴保持のためにこれを確保することを要するは言を俟たぬ、しかしながら司法權の獨立と行政監督權の行使とは兩者判然として之を區別すべく、その間毫も矛盾相剋するものではない、しかるに司法權の獨立に籍口し執務の處理につき司法行政上の監督を受けることを忌避する者あるは頗る遺憾とする所であり、戰時下特にその活用を必要とするは申すまでもない所である

各位は深く思ひをこゝに致されると共に適正迅速なる處理の實を擧げ、熱意を以て率先垂範の實を擧げ、常に部下の指導に努め常に適材を適所に配置すると共に信賞必罰を旨とし、もつて司法の威信の發揚に全力を傾注せられたい、私はまた各位と共に協心戮力司法部に負荷せられたる重大使命の達成に努むることを堅く誓ふ次第である

輕金屬工場新設進捗す

輕金屬の增産は鋼鐵と共に十九年度の半島に負荷された重大責務であり、總督府は凡ゆる施策を集中してこれが推進に努力、新設工場の建設促進と現有工場增産のための所要資材勞務及び輸送機關の確保については目下山田鑛工局長が東上、中央各局と折衝中であるが、新たな總督府の鑛工局の施策督勵と相俟つて增産は順調な經過を辿つてゐる、既設工場のうち住友輕金屬元山工場は第一期工事の土木工事が殆ど完了、三月より稼働に着手すべく總督社長が現地にあつて陣頭指揮に當つてゐる

解工場もこの程一棟は棟上げを了し三月初旬には他の一棟も棟上げの見込みである、電極工場も殆ど完成の域に近いが、電氣工場が今一息遅れ四十%の工程にある、しかし全體的には概ね以上の進捗狀態で三月末には第一次工事は殆ど完了、上半期中に操業開始の豫定である

一方、鎭南浦の朝鮮電工及び朝日輕金屬兩工場は[illegible]

また三井油脂化學の三陟工場も池淵附近にあつて着々準備に當つてゐるが、所要資材の關係から工事の一部を延期して操業の繰上げをなすことゝなり近く發成製品を見る豫定である

他方、既設工場の擴充も[illegible]各工場とも顯著なる進捗を見つゝあり、官民擧げての增産態勢は着々成効を收めつゝある

觀念的空轉を避く

非常措置實施に愼重

【東京電話】決戰非常措置要綱十五項目は去る廿五日の閣議で決定以來この實施に邁進して關係各省で夫々具體案の作成を急ぎ廿八日までに各省よりその實施要領を内閣に提出する豫定で準備を進めて來たが、右十五項目は何れも國民生活に直接な影響を與へるのみならず、一歩これが運營の適切を缺く場合は、精神的あるひは生活實態を通じて一段と戰意の昂揚を圖るべき非常措置の精神に反する結果を來すことにもなり、國民に與へる精神的、物質的影響は實に微妙なるものがあるので、政府はこれが實施に當つては極めて愼重なる態度をもつて臨んでをり、[illegible]につき說明、これを決定したが、大體廿八日中に各省具體案も決定、内閣に悉く提出した

政府としてはこれ等決定具體案は閣議にて改めて決定實施に移すと共に、その必要のないものは次官會議決定をもつて直ちに實現に着手、實施第一主義に則り狙ひ射ち式にこれが實踐を期してゆく方針である

なほ法制的その他措置の完遂を要するものについても一日も速かなる實施を期して準備を急いでゐるので、要綱に掲げられた十五項目は一、二ケ月の間に全面的實施をみることが期待され、かくてわが强靭比なる戰力の發揮へ非常措置の實施と全國民の果敢なる實行力とによつて一段と固さを加へ、敵必滅の底力となつて發揮されるものと期待される

心强し農産協力

黄大臣へ青木大東亞相謝辭

【東京電話】青木大東亞相は廿八日午後六時より帝國ホテルに來朝中の滿洲國興農部大臣黄富俊氏一行を招待して晩餐會を開催したが席上青木大東亞相は左の如き挨拶を行ひ日滿兩國が食糧自給態勢の確立に協力し、特に今年度の農産物增産の異常なる進捗に關する滿洲國側の努力に對し感謝の意を述べた

大東亞大臣挨拶

滿洲國は建國以來國運年と共に隆昌を極め今やその十二周年を迎へて史上類例なき大躍進を遂げられたことは洵に慶賀に堪へない、殊に大東亞戰爭勃發以來わが國の戰爭遂行に對し物心兩面にわたり絕大の協力を寄せられてゐることはわが國朝野を擧げて深く感謝してゐるところである

さて大東亞戰爭の戰局はいよく苛烈の度を加へ日夜激烈なる消耗戰が續けられてゐるが、われわれ一億國民は今や滿洲國を始め大東亞共榮圏各國との提携をいよいよ緊密にし必勝の信念のもと兩國の物資力を傾けて反攻を擊碎しその東洋制覇の野望を打破しもつて聖戰目的完遂の一途に邁進してゐる次第である

私は昨年南方各地域ならびに大東亞建設の偉業着々進捗せる實情を視察したが、特に滿洲國の將來發展を確信すると共に滿洲國朝野が戰爭遂行に協力せられつゝある實情に即し感銘極めて深きものがあつた、なかんづく日滿を通ずる食糧自給態勢の確立は今や戰勝獲得の鍵たるに至つたが、滿洲國は一昨年は[illegible]なる天候と相俟つて稀なる豐作を招來しこれと同時に食糧の爲積に特別の努力を拂ひ、その成績につとにその目標額を遙かに突破しわが國ならびに中華民國の食糧政策上寄與せられたるところ眞に偉大なるものがある

さらに今後もわが國との緊密なる協力のもとに緊急農産增産等、およそ百の手段を講じてさらに一段の增産計畫を樹立されつゝあることは洵に心强き限りである、私はこゝに滿洲國上下を擧げての食糧增産の大努力特に興農部の御熱誠に當らるゝ黄大臣閣下の御勞績と御功績とに對して深甚なる敬意と謝意を表する次第である

機動性を發揮

滿洲國の交通經濟兩部改革

【新京電話】滿洲國政府は戰時即應態勢の强化に伴ひ三月一日から交通、經濟兩部の關聯機構の改革を斷行することに決定、改革の要點は現下最大の要請なる國防國家の建設に處し工業增産、貯蓄の增强に行政力の結集をはかり特に時局の機動性を發揮することにあり、改革の要點次の如し

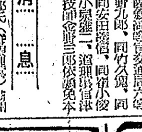
交通部參事官室、運輸司、航空司、機道政司、建設司、理水司、土木總局、郵政總局を本部機構とし他に直轄地方廳の改革をも行ひ總局を通じて十三科の減少となる、又經濟部の機構は他に現業部門に於ては鑛山、工業を通じ增産施策上通ずる從來事務の事務的增加と現下生産部門の責務が特に勞務、鑛政等各關係機關の間の緊密な連絡を要するに鑑み現在の鑛山司を廢止し金融司及び燃料司の二司を新設、金融、燃料、關係事業の獨立による業務の敏速遂行をはかることに重點がおかれてゐる

總督府辭令 (廿六日)

本府屬(財務) 朝本榮熙 任本府理事官(七)△本府技手(財務) 長瀬不二雄 任本府技師(六)△京畿道屬 松井德雄、同竹原正積、同國本聖浩 任專賣局事務官(七)△京畿(各道)裁判所書記 原銀五郎、同山根征雄 任裁判所通譯官(七)△全北道技手 洪井定雄 任道技師(七)△江原道技手 [illegible] 中村龍藏 敍高等官交通局六等△專賣局技手 小野九郎、同竹久與、同[illegible]、同安田啓吉、同[illegible] 交通局技手 小泉雄一、[illegible] 末安 道技師金東三郎 依願免本官(各通)

消息

◇櫻源秀次郎氏(鎭南浦學務課) 滿洲北支へ出張中廿六日歸城 ◇遠藤六太郎氏(貨物自動車統制會社理事) 廿八日朝地方へ出張 來月五日歸城豫定

つくれ保險で


富國徴兵

感冒 肺炎 ライツミン シロップ
凡ゆる有熱疾患に 効果確實
包裝 一〇錢・五〇錢
製造發賣元 白水製藥研究所

科學朝日 二月號 價・四十七錢 廿八日發賣
戰時工業と新物理學
物性理論と戰時工業
中性子の應用
眞空管の發達
電子廻折法とその應用
超音波物理と工業的應用
分光學とその應用
最近の金屬研究
戰時工業と新しい物理學 (座談會)
瞬間現象の解析

航空朝日 二月號 價・四十一錢 廿五日發賣
特輯 航空機と木材(2)
木製機出現の新傾向
木製機對金屬機
プラスチック機工作法
木製機用接着劑と塗料
木製プロペラの製作
木製機用材料の强度
木製飛行機の接着劑
木製機に關する海外資料
最近の敵航空事情 座談會
朝日新聞社發行

克寒の底力!

不足勝の食糧から榮養を確保するには 消化と吸收を昂め 疲勞消耗を防ぐこと 即ち仁丹常用で
仁丹

冬でもポカポカ
あたゝかくなる…
女性ホルモン缺乏による女性の四肢・腰部の冷感症・生理障碍には毎日缺かさずエスチモンを
エスチモンは製法特許の强力女性ホルモン劑です
ベナス
大阪・京城 田邊製藥株式會社

ぜん息・神經痛
中風・高血壓
血の「濁り」をとり原因から治療せよ
血液淨化劑
今津化研究所

鍛壓機械全分野に 懸案の計畫生産制
發註にも調整實施

【東京電話】鍛壓機械の生産體制の刷新強化を圖るため、政府は昨年十二月三日の閣議で右に關する『鍛壓機械の緊急措置の件』を決定、爾來各實施項目につき軍需省で具體的措置を講じて來たが、今回その最大眼目たる鍛壓機械の計畫生産並に發註調整に關し實施要綱を決定、廿八日各方面に通牒すると共に軍需省より左の如く發表した

右實施に當つては去る一月十一日閣議決定の發註調整施策要綱の趣旨に則り發註調整上必要な事項はすべて發註調整協議會(軍需、陸、海軍その他關係各省代表などによつて構成、軍需省機械局長が會長となる)に附議決定する建前で、鍛壓機械の發注を全分野にわたり懸案の計畫生産が實現するものとして注目される

鍛壓機械計畫生産實施要綱（軍需省發表）

昭和十七年十二月三日閣議決定『航空機等の増産確保のため必要なる鍛壓機械の緊急措置の件』に基く鍛壓機械の計畫生産と之に伴ふ發註調整に關しては昭和十九年一月十一日閣議決定『發註調整實施要綱』の趣旨に則り本要綱により實施するものとす、本要綱各項中その內容が發註調整に該當する事項に關しては發註調整協議會の議に附するものとす

第一、鍛壓機械の範圍 本要綱に於て鍛壓機械とは別表に掲ぐるものを云ふ（別表略）

第二、物動計畫及年度生産計畫の設定 （1）需要所管官廳（以下單に所管官廳と稱す）は毎年度開始五ケ月前までに年度需要機械計畫表を軍需省機械局（以下單に機械局と稱す）に提出すること

（2）機械局は年度需要機械計畫表に基き綜合的年度生産計畫及びこれがため必要なる物動計畫案を策定の上、軍需省總動員局に提出すること

（3）軍需省總動員局に於て物動計畫及び年度物動計畫決定せる時は、機械局は具體的年度生産計畫を樹立し、これに基づき機械製造工場別生産計畫を樹立すること

第三、發註調整並に生産割當 （1）所管官廳は需要機械明細表（甲乙丙票）に機械の緊急順位（甲乙丙別）を附し毎月五日までに機械局に提出すること、所管官廳に於て前項の需要機械明細表を提出し得る限度は原則として年度物動配分額の二割以內に限ること

（2）機械局は毎月需要機械明細表を取纏め物動配給額、緊急順位、生産能力などを勘案して工場別生産割當を決定、各所管官廳及び機械製造業者に通知すること

（1）機械製造業者は機械局より生産の割當たる機械につきその製造に長期間を要するもの（特定機械－別表）を除き、毎四半期開始四ケ月前までに當該四半期に製造完了すべき機械に附し機械局に提出すること

（2）機械局は前項の機械製造業者より提出せる四半期生産計畫表を取纏め審査したる上物動配分、緊急順位、生産能力などを勘案して四半期生産計畫を樹立し發註協議に諮り、當該四半期開始三ケ月前までに機械製造業者に對し緊急納入先、納期を定め生産指示をなし、所管官廳、軍需省總動員局に通知すること

（3）機械製造業者は特定機械については當該機械の製造に着手すべき四半期開始一ケ月前までに當該機械の生産計畫表を機械局に提出すること、機械局は前項の場合前項に準じ生産指示をなすこと

第四、生産指示並に製品配分 （1）機械製造業者は機械局より生産の割當たる機械につき時局に提出すること、機械局は前項に準じ處置すること

（3）機械製造業者に於て生産能力、生産分野などを勘案して發註の可否を檢討し、機械製造業者に對し工場別生産計畫に依り發註すること

（4）機械製造業者は前各項によりて受註をなし又は生産に着手し得ざるものあらざれば、任意に機械の受註をなし又は生産に着手し得ざること

（5）所管官廳發註の取消又は變更をなさんとする時は、需要機械明細表にその旨朱書し機械局に提出すること、機械局は前項の場合前各項に準じ處置すること

第五、緊急需要機械 （1）所管官廳に於て緊急の需要ある時は、機械局に提出すること、機械局は前項の場合前項に準じ生産指示をなすこと

（2）機械局は特定機械について生産指示に照應して資材の割當をなすこと、前項の場合には需要部門に分割して割當ることあること

第六、工程管理並に製品完了報告 （1）機械製造業者は機械局より生産指示ありたる特定機械につき毎月末現在に於ける製造狀況を翌月十日までに機械局並に所管需要部門に報告すること

（2）機械製造業者は毎月末現在における製造完了報告書を翌月十日までに機械局並に所管需要部門に提出すること

第七、所要資材の割當 （1）機械局は特定機械を除き機械製造業者に對し工場別生産計畫を勘案し、發註の所要資材を割當ること

第八、實施期日 本要綱は發表の日よりこれを實行す

發註の變更により處置し得ず、他部門の需要機械に影響を及ぼす時は務めて連絡會議に諮ること

（2）所管官廳特殊機械などにして發註の變更に處置し得る機械を緊急に需要する時は、當該機械明細表に緊急なる旨朱書し機械局に提出すること、機械局は前項の場合需要者に指示し納入先を指示して直ちに生産指示をなすこと、但し他部門の需要機械に影響を及ぼす時は務めて連絡會議に諮ること

松炭油増産徹底
一月末實績は年度計畫の半分

航空機、艦船その他に必要なる潤滑油、重油等の確保は刻下の緊急事であるが、總督府では昨年七月から松炭油の大増産に乘り出し相當の成果を擧げてゐるが、更に緊急なる總督府は年度計畫に對する實績比は六四五・九％、月別生産實績比は一一・三％を示してゐる、尤も松炭油原料蒐集の國民運動は十一月末で年度計畫に對する實績比は

	年度比	月別生産比
京畿	六四・三	八五・九
忠北	三四・五	四六・〇
忠南	四二・三	五六・五
全北	五〇・四	六七・三
全南	二四・九	三三・一
慶北	七三・一	九七・三
慶南	四四・八	五九・七
黄海	六三・八	八五・一
平南	二〇・六	二七・七
平北	三一・四	四一・八
江原	三六・〇	四八・一
咸南	五三・〇	七一・一
咸北	三二・七	四三・七

は前年に比して約四割方の増産計畫を實施すると共に、鎭內各所に松炭油精製工場を新設することとなつた、しかして鎭內松炭油生産狀況を一月末現在年度計畫に月別計畫の生産實績について各道別に見れば（％）

段と強く要請されるので十九年度は前年に比べて増産計畫をたてゝ、三月の兩月の増産が相當期待されてゐる、從つて總督府では十九年度の松炭油増産計畫を達成するため今後は松根その他の原料蒐集の強化と共に薪炭のドラム鑵の手當についても目下林產課と燃料課とが具體的折衝中であり、また原油精製は現有設備を以て四割增の増産が可能であるので極力資材の手當に努めてゐる

迅速なる戰力化
林産植物纖維原料の打合せ

總督府の通達に伴ひ牛島の林産植物纖維資源は鑛業その他緊急部門の需要増大でその重要性を増しつゝあるので、總督府はこれが増産を圖るため、朝鮮林業協會に對し昭和十九年度以降その集荷及び配給を一元的に統制せしめることになつた、よつて同協會は具體案を練つてゐたがこの程成案を得たので廿八日午後府民館中會議室で『林產植物纖維原料集荷配給統制打合會』を開き關係者にそれを內示した、右打合會には小田總督府林業課長（代理）をはじめ本府關係官、軍關係官、京畿、江原兩道關係官、關係業者約廿五名出席、石田理事長より

一、豫定計畫の增產を確保する
一、集荷配給の適正迅速を期する
三、適正配給に依り成るべく早く製品化し、かつ戰力化する

以上三點を重點とする統制方針を述べ、次いで本府係官の指示並に統制要綱の說明あつた後、業者から種々意見を聽取したが、これの統制は四月一日より實施になる筈である

仔牛五萬頭を農家へ預託
勞力不足を緩和・堆肥の自給へ

總督府畜産課では現在四萬二千頭の種牛を鎭內各農家に預託、飼育させてゐるが、最近では農村の勞力不足を緩和すると共に肥料の自給の體制を強化する見地から本年より鎭南の京畿の各道のみならず、一層の役牛の飼育を強化して一層の有畜農家に主として小作農を對象として、仔牛五萬頭預託を目標に全鮮に配布せしめて鎭內の畜產關係團體を動員して新に一層の農家の勞力不足を解消し、堆肥自給による耕地改良と食糧增產に拍車をかけることになつた

三井本社創立
木材・交易兩部門分離

【東京電話】三井物產では廿五日臨時總會を開き、同物產を三井本社と名稱變更すると共に新會社として三井物產會社の總株を擁し、並びに現在業務の船舶部長をはじめ必要なる生産陣營、交易および木材兩部門の新設を可決、更に取締役、監査役の選舉を行ひ、三井系の中樞機關たる三井本社を新設し、交易、木材兩部門を分離獨立せしめた

三井本社役員 社長 三井高公▲代表取締役 小池正彪、川島三郎▲取締役 住井辰男、渡邊領次、江原和作、佐々木四郎、佐々木周一、尾形太郎、松本季三志、成瀨勇吉▲監査役 永島雄治、島田繁雄

三井交易役員 會長代表取締役 住井辰男▲代表取締役 宮崎清、小澤隆夫、山下壽郎、土岐正直▲取締役 三木高遂、菊池榮、山崎作太郎、藤本俊一、武居經夫、杉山勇久、高見二郎

三井木材役員【東京電話】三井物產より分離獨立する三井木材工業（資本金三百萬圓、全額拂込濟）の新役員は廿六日左の如く選任した（括弧內舊職）

▲社長 松田喜作（物產擴張役）▲代表取締役 吉田源三（物產大阪支店次長）鈴木宗三（物產部長）▲取締役 藤田一郎、島谷信夫、冨島正策、町田勝次郎、菊池伸彦、佐々木四郎、土岐正直▲監査役 北本佐一郎、上井有夫、高島浩昭、山本成介、高橋敬

世界一の海南島資料など
稀觀珍書の山、南方資料館へ

【京城廿八日同盟】ヤ藤領事グエッセ・ロス氏は南方及び東亞關係の歷史に關する蒐集家として世界に知られてゐるが、最近日本の當局の交涉によつてその蒐集せる大なる價値ある物件を日本側へ讓渡せしむることとなつた、蒐集物件は約四十年の長きに亘つて蒐集されたものでその內容は千部、資料一萬部、寫眞十数萬枚（約十萬）で海南島に關する資料は世界一のものといはれ、その他世界的に珍しい稀觀書もまれてをり、この價値を換算することは不可能とさへいはれる程の莫大なものである、これを保管するには今後二ケ年の年月を要するといふ厖大なもので臺北の南方資料館に收藏されることになつた

今回の讓渡は同氏のかねての希望によるもので、同氏は廣東、北京、南京、上海、漢口などの各地で蒐集した資料を總督府に寄贈したものである

油脂統制機構改革

臺灣總督府は今回のロス資料の蒐集に鑑み、台北より專門家を派遣して目下鑑々その整理を進めてゐる

油脂統制會朝鮮支部は本部の機構改革に伴ひ機構簡素化につき慎重審議の結果この程決定した、新機構は支部長、次長の下に總務、經理、企畫、技術の三係と總務課には油脂一課、二課に纖維、製造課には油脂、監理、技術の三係をおくことになつた

これに伴ふ人事も近く發令するが油脂支部長は本部油脂製鋼部へ轉勤、新支部長には總務課長、總務課長には朝日業務課長、業務課長には總工務資材課長が內定してゐる

鰮油期待せず
油脂統制會朝鮮支部長 福島正雄氏談

油脂統制會朝鮮支部長に新任された福島正雄氏は廿八日着任した次の如く語る

本部資材部長と兼任であるが本部の方は顧問を兼ねてゐるので今後は朝鮮支部長としての仕事に專念するつもりである、本部の機構改革に伴ひ朝鮮支部の機構簡素化も決定してゐる、總督府からも機構改革の事情は日下御承知の通りであるが、原油確保並に內地への原油供給は目下益々重大になつて居るので、鰮油も期待できぬので十九年度は鰮油は皆無、物動に計上しやすい大部分を南方原油に依存することとなる筈である

國鐵戰時列車輛完成

【京城電話】國鐵では一昨年來全面的戰時列車への轉換にもとづき車輛設計を一層簡化しつつあつたが、この程その代表的なものとしてＤ－五一型貨物機關車にトキ九〇〇型三型貨車を完成した、ので廿八日午前十時から京城驛構內に貨車、機關車を置いて試運轉を開始した、當日は關係者多數あつた

勤勞管理はかくせよ【一】
勞務者を可愛かれ

出席者（五十音順）
朝鮮小野田セメント株式會社常務 佐藤德重氏
朝鮮石炭工業會社專務 別役雄久馬氏
本社 山下論說委員

小野田では『一體物を生産するのは人が生産するのであり、人といふのは大部分が勞務者であります、勞務者をもつと本當に敬愛もし可愛がりもするといふ風にしてこそ初めて能率もより、增産もするのであります』（經濟論說から）と指摘してゐるが、今日最も大きな勞務管理の問題の本質と方向はこの短い言葉の中に言ひ盡してある、そこで現に勞務管理の第一線に働く人から、右の言葉の實踐が生産現場で何處迄行はれてゐるか、行はれてゐないとすれば原因は何處にあるかを聽くと共に『朝鮮の勞務管理はかくあるべし』を語つて貰はう

山下 勞務管理は今日非常に重大問題化してゐるが、從來鑛山工場經營者及びその衝に當る者或は官廳にしてもそうであるが、勞務管理の何たるかをはつきり把握してゐなかつたやうに思ふ、日本には、かつて社會政策或は勞働政策を基調とした勞務對策の經驗がなかつた、その經驗の乏しいところへ一夜づくりの勞務對策たる勞務管理を行はうとしたことに只今聲を揮し得ない根本原因があると思ふ、そこで鑛山について佐藤さんに工場について別役さんから勞務管理のうまく行はれてゐない根本原因を究明していたゞきたい

量の判定を誤る

佐藤 まづ勞務の需給關係だが、勞務對策が屢々朽敗しつくあるといふことが企業家の頭にピンと來ないといふことは、所謂勞務管理の力の入れ方が足りなかつたことに原因すると思ふ、この點は勞務が地方に點在し或は現場の山の中にゐる人達には實際行りにくい問題で、見透しを早くつけることが必要だが、遺憾ながら技術に陥いといつた點で今日勞務管理が幹部の頭に充分入つてゐない、これが根本原因だと思ふ

別役 朝鮮では人口過剩時代の經驗な人間利用の慣行から完全に離脫しない部分があり、こゝに問題を生じて來ると思ふ、單へていへば募集政策にしても、たゞ集めることのみに重點を置きこれに多大の勞苦と費用を投じてをり、これを如何に保管するかといつた點については誠に遺憾の點がある、と思ふ、皮肉にいへば『底あき釜主義』とでもいふか、實に尨大な無駄をして居り時局下大いに考へねばならん問題だ

【寫眞=向つて右より別役氏、佐藤氏、山下記者】

佐藤 當局では勞務資源の給源が減少はつきり判り、非常に逼迫してゐることを知つてゐるから上手な宣傳、異動防止、定着率を嵌しくいつて勞務管理に全力を注がんとしてゐるが、企業者の頭はそれに充分開隙がある、ふ、そこで鑛山について佐藤さん

指導者の率先躬行
實際家の氣持を理解する迄に

別役 朝鮮では勞務管理を唱へる人は隨る多い實際に行ふ人は少い、指揮官とか上長官は鑛山なるが實際三頭士になるものがない、これでは勞務管理が巧く行くはずがない、實際躬行する人がない、幹部の頭に充分浸透してゐない、この點大いに考へねばならんことと思ふ

山下 それは過去において多くの人が勞務對策に經驗してゐないことに原因すると思ふ、例へば紡績の如きは紡績方面に於ける勞務管理といふ普通な經驗があればこそ新たな問題を加味したり、工夫するといつたことで勤勞管理を進めることも出來るが、その他のものにあつては勞働對策なんか全然經驗がない、勞務管理は頭のみでは解決なのだといふことが勞務管理の非常な隘路になつてゐると思ふが

親心と陣頭指揮

佐藤 その點工場の方は別役さん如何

別役 さういつた點も多分に含まれてゐるが、曝へられてゐる勞務管理は實際と淺々離れて行くやうに思ふ

今後の問題としては幹部も實際に勞務を取扱つてゐる人も眞劍にへてゐなかつた、假にあつたとしてもそれはストライキが起ればそれを潰してしまへといつた風のものであつた

勞働者は低賃金でいくらも雇へる、又當時の情勢としては最になれば明日から食へないといふところから文句もいはず働いただから雨ひ放し雨ひ放しといふのが日本の勞働狀況だつた、かういふ風に過去に經驗がなかつた勞務者よりないのだ、又は多少惡くてもこの勞務者でないと仕方がない、といつたことを考へねばならん

上に立つ者の温い親心といふことが根本問題だ、勞務制度、高賃金といふことよりも温い親心をもつてといふことが肝要だ、次は率先躬行、いはゆる眞に自ら、これを行ふ、他から掛聲ばかりかけていたのでは成績は上らない、別役さんのいはれた

佐藤 ▓▓勞務管理の二つ▓ 勞務管理の實際的と空論的と二つが勤勞管理の根本理念になると思ふ、鑛山は地方から來る者にしてみると最初、陣頭指揮をやらなければついて來ない、親心と率先躬行の二つが勤勞管理の根本理念になると思ふ

佐藤 自分のところは鑛山に來ると離れるとり勞務者も多數が來てゐるが、九十パーセントだ、こんな風の親心のものを鑛山方面に於ては增産は出來ないといふ企業家の考へ方が非常に多く、これを勞務管理に於ての實際

別役 私は更に勤勞管理の實を上げるためにはその推進者、或は勞務者がもう少し理解してやることが必要と思ふ、經營者が勞務者の立場に限りない興味を持ちこれに心身を捧げて取組むことを以てゐるやうにこれは永年その [illegible]

鮮內熱管理の強化

時局小辭典

熱管理は朝鮮軍、總督府鑛工局、遞信局、京城帝大並に朝鮮電業等の關係を網羅した朝鮮熱管理協會主催で二月一日から五月廿一日までを戰時熱管理強化期間とし鮮內石炭使用工場、事業場の熱管理を強化せしめることとしてゐるが、熱管理とは一體どんなことであるか、一口にいへばその工場、事業場において生産率を低下させることなく從來よりも燃料を節約することである、言ひ換へれば一〇トンの石炭を以て一〇の物を生産してゐたとすれば、今度は九トンを以て同じく一〇の物を生産する――この場合に熱管理は強化されたのであつて所謂、熱效率の最高發揮であり消費量の減少と共に生産量もまた低下するといふ單なる節約では斷じてないのである

いふまでもなく石炭は戰力増強の基底をなす凡ゆる生産力の原動力であり、これなくしてはアルミもなく、況んや航空機も、軍艦もない、一機の戰鬪機を造るためには一、五噸の石炭を要し一台の航空機生産には實に二百噸を必要とする故に今や日滿支を通じて石炭增産には命の努力が捧げられてゐるのであるが、炭鑛における勞務者の不足、資材の手當難、それにも增して輸送の困難は一噸の石炭と雖もそれが消費現場に至るまでは容易ならぬ勞苦を經てゐるのである

この消費を節約すれば自ら増産するやうに熱管理こそは戰力增強であり、金融の吸收と同様の一面における石炭の增産でもあるわけである、しかも從來往々にして無駄に捨てられ勝ちで熱效率の不完全な例で知られてゐる石炭が工場に入る迄に可成り損耗し、或は工場においても熱的設備の缺陷や使用方法の不完全な爲に折角の石炭も一瞬の煙となつて消えてしまふといふ事實も嘆かはしい限りである、特に從業員の熱意の不足から無駄の遣しがあるなど、ややもすればこの觀念が不徹底であつた、パルプの繼目から漏るるスチーム、加熱したスチームのため汚れたままの排氣口も

實際は上衣を脫ぎ捨てし汗を流して奉公してゐるといふ光景を日にして何かの溫情はない、されば心を落して見る、それこそは我が戰力の源泉であると同時に『稼げ』であり、本胸間においては工場全體一丸となり總和努力、技術の研究と施設の補修改造により徹底的に熱を節約する最良の方法を見出し一つの石炭と雖も粗末にすることなく、將又石炭の利用、活用にも研究すべきでもあらう

本年の出炭良好
勞務者自覺 舊正減産なし

例年舊正月の前後は勞務者の自覺期間に入り歸鄕者が出來て出炭率が低下することは避けられなかつたが、舊年一、二月の本年は前年並その他の狀況で一人當り出炭量の實績を見るのであるが、本年度は非常時體制の實施により十二月は十一月よりも上向き、一、二月は更に上昇步調を示してゐる、右は勞務者の自覺によるものである、それと共に勞務管理の努力に勞務者の自覺に負ふところ大であると思ふ

宣傳謀略史話【下】
戶澤鐵彥

決戰文化

在米ドイツ大使館の秘密情報機關の中心者の一人で、破壞工作のため在米ドイツ大使館の秘密機關の中樞にあつた、在米ドイツ官憲の對米宣傳工作はメキシコ及び中南米諸國へも手を延ばしてゐた、一九一七年には米國官憲の手によりドイツ大使館附武官らのスパイ行爲が暴露され、かくて在米ドイツ官憲及び關係機關は遂に米國の嫌惡するところとなつた [illegible]

探知の智

京城府消防署では燒夷彈の消火に水の代用品を持つたカーバイトの消火法を研究してゐるが、カーバイトを水中に入れておくとボーフラの發生を防止するばかりでなく、カーバイトは水酸カルシウムになつてアルカリ液となつて、このアルカリ液と燒夷彈とは中和作用を起すので燒夷彈の消火に因る火災に最も有効だと云ふから實驗なものだ

この本

黃十地帶 アンダーソン著 松崎雪和譯

原著者は瑞典の人、一九一四年より十二年間北京の地質調査所顧問として支那に滯在し後に地質學、古生物學、考古學に關する偉大なる新發見をなし、大きな貢獻をなしてゐる、その名は東洋研究者の間に高い、原著は彼が在支中に遂行した黃土地帶の研究の經過と成果を興味深い筆致で綴つたものである、譯文は平易な名譯で學術的にしてしかも讀者を惹きつける、黃土地帶は東亞建設の爲にも必讀の書である（定價六圓三十錢・文部省推薦圖書）朝鮮總督府博物館主任 有光敎一

一正確な飜譯を附してゐるので專門家のみならず一般讀者も讀むことが出來る、原著者は國學二十年、その間、我國の學者を中心に東亞の世界は東亞の發達を遂げてをり、而も原著者は開拓者にあたり多くの成果や疑惑を往々犯してゐるので譯者はこれを補正し、東亞を以て補正してゐる、其の學問的意識と良心的態度とに對し敬意を表さざるを得ない

◇稀元素◇

稀元素とは文字通り稀に存在する元素といふ意味であるが、普通元素と稀元素との間に明確な區別があるわけではない、だから極く大ざつぱに稀元素と普通元素との間に多少の相違があるが、左の元素は稀有元素として大體一致してゐる

チタニウム、ジルコニウム、バナジウム、イツトリウム、タングステン、リシウム、ルビヂウム、ハフニウム、セリウム、トリウム、ランタナム、サマリウム、ネオヂウム、水鉛、スカンヂウム、ベリリウム、ガドリニウム、ジスプロシウム、エルビウム、ウラニウム、プラセオヂウム、イッテルビウム、アルゴン、ゲルマニウム、ルテチウム、セレニウム、テルビウム、ホルミウム、テウリウム、ニオビウム、タンタリウム、ガリウム、ユーロピウム、インヂウム、タリウム、白金、パラヂウム、オスミウム、ルテニウム、イリヂウム、ロヂウム、ヘリウム、ネオン、レシウム、クリプトン、クセノン、ラヂウム、ラドン等である

文化便り

◇京城師範附屬第一國民學校では、兒童劇、朗讀、舞踊、演劇、歌謠等の番目をもつて三月三日十時から同校講堂で決戰雛祭りを催する

◇京都對策の遺蹟的の慶彩、和田東岳氏の個展を、三月一日より四日まで三越畫廊で催する

◇京城府の『府民劇場』の制定は廿八日午後四時府民館で開かれた府民劇場設立專務の會合で成案し近く普及に乘出すはず

◇耐火材として發明された『モリト』は、無煙炭用ストーブ、溫突、風呂場の改造に新機軸を潟らしたが一般にその普及を計るため實際展覽會を三月十五日より十日間、三中井にて開く

各炭鑛における勞務管理の改善強化と共に現地從業員の士氣昂揚を期待されるものとして注目される

朝陽六分配當据置

朝陽鑛業では廿一日京城本社に第十一回定時株主總會を開き、當期諸決算案並に利益金處分案（年六分配當据置）役員任期滿了改選の件を附議可決、改選中の役員は三原健市氏が常任監査役に選任された、利益金處分左の通り（單位圓）

當期利益金九〇、六六九▲前期繰越金一四、一三八▲計一〇四、八〇七▲うち法定積立金五〇、〇〇、退職慰勞金積立金五、〇〇〇、役員賞與金三、〇〇〇、株主配當金六六、〇三〇、納稅積立金二〇、七四一、後期繰越金五、〇五六

平價讃朝會

京城商工會議所では京城府と共同主催で三月九、十兩日毎日同所で府內に事務所を有する各種商工組合の總務理事、主席、監事、會計主任者ら約八十名を招集組合經營と決算の手續に關する講習會を開く

血戰錄

ある町會の役員甲は六十を過ぎた會社員役、三人の男子を前線に送り、自分は町會の世話を引受けて活躍中だつた▲職務が重大となるや、甲は敢然として引退の御奉公が許されたい・と◇▲隣組に憎まれ、その地位を以て再びの御奉公が許された、出征に憎り臭く一人娘る決意を固め、子供達は勿論、私もこの家には居るまい、婦人は出來てゐるかへと云つた▲殘務の重任を負うて海へ出發する良人だ、生殖を抑し難いのは勿論である、夫人はただ『留守宅のことは御心配なく』とのみ答へたといふ、さて、乙お婿役であるが、配給に關係のある部門に新しい椅子を持つた▲陣組の幹部達に、この夫人は『同じお配給のことを扱ふので何一つ不自由はなく、有難いとおもつてゐます』と語つたらしく、物議をかもしてゐる▲配給に關係があつても決戰下の今日、役徳などは考へられない、從つてこれは乙夫人がちよつと隣組の連中を羨ましがらせてみたに過ぎないと思ふ▲こゝで最も大切なのは甲乙兩夫人の考へ方、物の云ひ方が、男の『國民としての責務』を生かしも、殺しもするといふ點を、銃後全女性がこの點から深く反省せねばならぬといふことである▲家がしつかりしてゐるために、勵まされて良人は六十を過ぎても國家の御役に立ち得るが、一般配給不正の生活を潤澤しきれない際に、良人は公平に配給すべき物資をわたくしした▲小役人の說く心の持ち方が、この話の中にある。決戰下の女性たるもの、おのれの姿をこうしてみて、嘆かせねばならない。

特許 日滿 厚生省推奨品 濕布は濕布劑の最高峯! イヂユ 移入販賣元 釜山府土城町二ノ一九 別府イヂユ製藥 移入販賣株式會社 電二〇二二番

肺患 結核を根絶 のかたよな食物を避け最大の效果ある『金剛湯』を御試し下さい、正しい療法A全治 決戰の今日OBA新生 代理店 大阪 丹平商會 金剛湯 肺の專門藥 發賣元 大阪市東區道修町

院長 井上國久 井上內科 昭和通ロータリー 電本1951

クロタ齒科 齒科一般レントゲン科 本町一（旭ビル）

醫學博士 美乾夏內科 京城府黃金町三ノ三 電話本③三五六一番

貯金報國 朝鮮貯蓄銀行 京城府南大門通一丁目 電話②

黃金町入口 日本生命東 皮膚泌尿 性病科 醫學博士 渡邉晋 電本894

外科 皮膚泌尿科 同仁醫院 醫學博士 鄭進謹 京城鍾路パゴダ公園 電停前東側 電光2374

頑張りも結構だが 任養も必要 超人的な頑張りも、正しい休養あってこそ、永續きするのです 赤玉ポートワイン本舖 壽屋株式會社

モダン日本改題 新太陽 三月號・四十錢 座談會 國土防空とその對策を語る 防衞總司令部 川原中尉 防空總本部 富永事務官 陸軍航空本部 原中尉 宮地事務官 宮崎澄夫 尾崎喜八 傑作小說 エンジニアの久さん 火野葦平 碧空 防空頭巾 葵を聞く 元村三上 辰野九紫 小糸のぶ 決戰の推移 對談 陸軍少將 櫻井忠溫 陸軍報道部 澤畑義一郎 太平洋戰爭より太平洋決戰へ 防空必勝の要諦 世界情報特輯 敵空襲下に十二ケ月 國內指導標 情報探知器 松井翠聲 彈道を潜りて ドイツの奮戰 電波管制 產業戰士の作品集 新太陽社發行 東京市麴町區內幸町

婦人科 美神丸 子宮內膜炎・白帶下 手足腰冷ね込み・痛み 月經不順・急性慢性腟炎 試驗進呈 この新聞名を明記し本舖へ申込めば試藥として一週間分無代進呈します 一週間分 一圓八十錢 十週間分 三圓五十錢 廿週間分 六圓五十錢 各地藥店にあり 大阪市東區南久寶寺町 本舖 宮內薈進堂

毛をはやす新療法 森下みや子 京城中區大和町二丁目八十七番地 愛知縣豐橋市西八町九十二

酒井婦人病院 院長 中川幸三 七島赤道 電話本局（2）〇〇一八番

胎毒くさに! 飲みよい小粒 コドモの、胎毒くさには毒治丸を! 小兒胎毒專門藥 毒治丸 小林製藥株式會社

遅れるな"建設戦"

捗らぬ工事に應援隊

本府で土建推進隊組織

劃期的な組織と機動的な技術陣を抱く監督官廳が舊來の固苦しい殻をかなぐり捨て決戦生産に直結する民間の土木建築工事に新鋭"推進隊"を特派して技術陣の貧困と資材の不足から重要建設に悩む業者に強力な"推進"を與へることになった―これは本府鑛工局が臨時非常措置に掲げた"技術出陣"の第一陣である

鬼畜米英を叩きのめすために輕金屬、鑛業を急速に増産することは兵站基地半島に負荷された重大責務であり、これ等の業者に對する總督府の指導、斡旋は凡ゆる方面から行はれてゐるが業者がやつてゐる建設工事中には土建技術者の不足とか機器が無くて工事が一向進捗せず延いては戦力増強にも影響するところがあるので總督府では今回本府各局に屬する土建技術者を以て朝鮮總督府鑛工土建推進隊を組織し三月から積極的に民間の重要鑛工業建設工事進捗に力をかすことになった

この土建推進隊の本部は總督府企畫課に置き、急速に完成しなければならぬ建設工事を巡回指導したり、場合によつては一定期間駐在して工事を手傳ふこともある、例へば或る鑛山で建設工事が豫定通り進まぬ場合、技師を班長とする推進隊員が現場へ出向いて指導援助をしたり、如何なる原因で進捗しないかを究明すると共に資材を合理的に融通ふことや、必要な機器を遊んでゐる他の現場から一時借りることの斡旋等も行ひ、各主務局課及び各道と充分な連絡をとつて實際に從來の官僚臭から離れて民間業者の建設工事を御手傳ひしようといふのがその狙ひである

このため本府の土建技術者は局課を問はず全部推進隊員に加へ、班組織も必要に應じて隊員中から専門家を選んで班をつくつて派遣することにしてゐるが、原則として班長となる技師は企畫課兼務にすることになつてをり、増産隘路と言はれる建設工事の促進に多大の期待がかけられてゐる

ることは確かであるが、戦争の目的から將來を考へる時、我が帝國は"必ず勝つ"と確信し當然ひないのである、一億一心必勝の信念を堅持して聖戦の目的に突進する時、我れに向ふ敵はあり得ないからである、我等の胸も生命も財産も凡てをお國に捧げ、皇國不抜の精神を把握して戦力増強へ一切を振り向け全身全霊を打ち込み、緊りに進まねばならないのである、戦ひは正に乘るか反るかの苛烈さで一億火の玉となり唯默々と當局の指導を絶對的に信頼して、各自が與へられた職分に百パーセントの能力を發揮してこそ戦争は勝ち得るのである、勝つ爲には苦心困難は否めない事實であらう、大乘的に言へば一度乘り出した船で彼岸に到着するまで風が吹かうとも微動だもせず打ち砕かれようとも闘ひ抜かねばならない、榮冠に輝く迄へ度いことは勿論總督閣下の統治精神に立脚する内鮮人は固より同胞同根であり、國體の本義に透徹してこそ、内鮮一體は完全に具現されると思ふ、お互ひが慎ましく短所を補ひ長所を伸ばして、毅然一體となつて只管聖戦完勝へ突進せられんことを切望するものである

われ〱は戦局の重大化と共に國家の要請に即應すべく徹底にやらねばならないか、山間僻地の組民に至るまで確實に協力を求め推進しようと努力してゐる、これは非常に心強く思はれるが、まだまだ不徹底な點も多いやうに見受けられる、特に指導的立場にある者は一段と心を引き締め率先躬行して愛國努力あらんことを望む次第である

拓から南の新天地

水産戦士求めて新井氏來城談

南方第一線に活躍する兵隊さんに不足勝ちな魚をお腹一杯供給しようと南方軍總司令部のきも入りで、日本の水産技術を現地に植ゑつける爲、朝鮮にもその協力が要望されてゐる、マライ各地、殊に昭南における動物蛋白の補給は今日では輸送その他の關係で全く水産物に依存してゐるが、尨大な"軍需"の需要に對して現在の漁獲高では到底賄へぬので、これを大々的に解決すべく、總軍の命により馬來水産統制理事新井高嗣氏が鮮内に相當數の船長、機關士、漁夫、事務員等を求めに廿八日來城した、これらの人々は現住民の幼稚な沿岸漁業を改良指導するかたはら遠く印度洋までも乘り出して水産日本の氣焔を吐かうといふもので、半島ホテル投宿の新井氏に抱負を訊く

陸軍省方面と連絡を遂げ、今朝こちらに到着したが、目的は南方の新天地に活躍する人と技術を求めるためである、大體マライの漁業は近海漁業と遠洋漁業にわかれてゐるが、前者はパンコール島、タイピン、コーラブローの三地方に見る原住民の幼稚な漁業である、北部マライ四州の泰國編入に伴ひ今後パンコール島のあるペラ州がマライ第一の漁業州となりましたので、私達もこゝに本據をかまへてマラッカ海峡から印度洋方面に進出し、鯛、鯵、海老、鰹等の大規模な漁業を行ひ軍需ならびに民需の確保をはかりたいと思つてゐる、ペラ州では從來年産四千萬圓にも達してゐた、ところが今日ではこれではどうにも間に合はぬので、總軍の御命令により急遽我々の事業を擴張する必要に迫られ、差當りこれに要する船長や機關士、漁夫等の派遣に關し朝鮮の軍當局、總督府、ならびに關係者と相談するために來た、我々の本據を置いてゐるマラッカ海峡のパンコール島は人口一萬近くが全く漁業關係者ばかりで、一年中京城の五月から七月頃の氣候で、こちらほど寒くはない、我々はこの南方の新天地に有爲の士が續々渡來して大いに活躍されることを希望してゐる

半島科學陣に又も凱歌

代用品でアムモニヤ水や酒石酸

決戦下における代用品工業の發達と創意工夫による代用品の發見が切實な問題となつてゐる折から、半島科學陣によつて輝けられた凱歌二つ、その一、大日本理化學研究所でイヌザンセウの種子からアムモニア水を製造することに成功した、その二、總督府が民間業者を指定して山葡萄から酒石酸の大量増産を行ふ

その一　京城の大日本理化學研究所では全鮮に散在するイヌザンセウの種子からアムモニア水の製造試驗に成功し目下その工業化を計畫、設備の建設に着手し今秋は操業の段取りである、右の發見者同研究所の吉田所長は語る

昨年末イヌザンセウから潤滑油、採取油、燈油等の製造に着目して採油してゐたが、イヌザンセウから油を採ると殘渣が三つの層になつて出て來た、その一つの層のものからアムモニアの臭ひがするので、これはイヌザンセウ種子の中の窒素成分が現はれたアルカリ反應の強いことに氣付いた、從來アルカリは鹽水の電氣分解しかないといはれた位でこのイヌザンセウ種子からのアムモニア水の抽出は稀有のことである、アムモニアが肥料用、冷凍用その他各種化學工業用として重要視される今日、全鮮に豊富にあるイヌザンセウからアムモニア水が採れることは何といつても大きな收穫だ、その性能も合成アムモニアに比較して劣らない

その二　科學兵器の進歩に伴ひ特殊軍需用としてその重要性が高まつた酒石酸の増産について、總督府は十九年度から山葡萄の種子及び枝蔓で酒石酸の大量増産を行ふこととなり、このほどミツワ葡萄園、森永朝鮮葡萄園、旭東洋酒、江原果實栽培組合、京城化學工業、白頭酒造、羅州醸業有限、濟州葡萄酒工場の八社及び加藤忠次郎氏を指定し酒石酸を製造せしめることとなつた

十九年度における鮮内酒石酸の生産計畫は〇〇瓩でこれに必要なる山葡萄の種實及び枝蔓の豫定供出計畫は〇〇萬瓩であるが、從來朝鮮の山葡萄は山間僻地に散在する關係からその採取時期も一定せず放置する時は所定額の確保も困難なので、今後は採取時期と採取地域を定め地元部落民は勿論、學徒を動員して所要量確保に當らしめる方針である、なほ酒石酸石灰の中和には相當の技術を必要とするので、これには京城藥專及び生徒三百名を動員する豫定であり、他方酒石酸の精製については新たに設備の建設も計畫中である

火の玉で突撃だ

韓聯盟總長、長淵で熱辯揮ふ

去る廿四日朝鮮聯盟總長は長淵邑内の各聯盟員の出迎へを受け警察と待ち構へてゐる各部隊を一々査閲、引續き邑の廣場に於て聯盟以上の指導者を多數集合せしめて約卅分に亘り熱烈火を吐く訓話をなし、聽衆に多大の感銘を與へ少頃後松禾溫泉に向け出發したが、訓話の要旨次の通り

目下時局は大へん緊迫してゐる

訴訟も決戦へ

戦時民事特別令の性格

半島の司法機構を決戦化させて、總督府はさきに裁判所令戦時特例、朝鮮戦時民事特別令、朝鮮戦時刑事特別令を公布した、三審制から二審制に改め戦時即決を斷行した民刑事のうち、戦時民事特別令は決戦生活における民衆の紛議に對し、その國家的解決を時に促してやまないのである、以下は總督府法務局前民事課長現京城覆審法院判事宮島氏に聴く戦時民事特別令の大要である

問　朝鮮戦時民事特別令の性格を一口にいへばどんなものか

答　大東亜戦争を勝ち抜くが爲各自の總力をこめ職域に挺身してもらふがために、各人間の紛議に出來得る限り裁判に依らないで調停で圓滿裡に解決を圖り、性質上どうしても裁判に依らなければ解決出來ない事件は、迅速かつ果斷に之を處理して、各人の抱く後顧の憂ひと煩鎖とを斷ち切るのが主眼だ、それに臨時非常狀態に即應する左の規定が設けられてをりいはゞ臨時措置法とでもいふべき法令である

問　それでは戦時民事特別令に總ての規定が盛られてゐるか

答　いや、朝鮮總督府裁判所令戦時特例と同令とが綜合してはじめて目的が達せられる仕組で更に同令の内容を見ると、昭和十七年三月廿一日から内地で施行されてゐる戦時民事特別法の規定の一部が援用されてゐるから三位一體といへる

問　その法令はどれも"戦時"が冠つてゐるがその意味如何

答　本令にいふ『戦時』とは昭和十六年十二月八日午前一時から今次大東亜戦争の終了するまでと理解すべきで、本令の關係においては本令施行前の戦時が本令の適用時期より除外せられることはいふまでもない

問　訴訟の迅速化についてどんな手が打たれたか

答　三審制が司法の傳統であるが、この三段階を踏んでゐると判決の確定、延いては判決の執行までに多數の日時を要するので、一段階を取り外した二審制の裁判制度を定めた、換言すれば三本勝負が二本勝負に變つたわけで、この審級省略の裁判的制度は『朝鮮總督府裁判所令戦時特例』に規定されてゐる、即ち從來は第一審（地方法院又は地方法院支廳）の判決に對しては覆審法院に控訴することができ、第二審（覆審法院）の判決に對しては更に高等法院に上告することができたのだが此度は第一審の判決に對し控訴することは許されないで上告のみが許されることとなつた

問　控訴が許されぬとすれば控訴審である覆審法院は廢止される譯か

答　さうでない、地方法院内における事務分配上、合議事件と單獨事件の區別があるが、合議事件の判決に對する上告は高等法院が取扱ひ、單獨事件の判決に對する上告は覆審法院が取扱ふことになつてゐるから、廢止される裁判所は全然ない譯だ

問　何を標準に合議事件と單獨事件とに區別されてゐるか

答　内地の法令では事物管轄の名で呼ばれてゐるが、朝鮮の裁判所には事物管轄といふものはなく、訴訟の目的物の價格が二千圓（從來は千圓であつたが此度二千圓に改正）を超過しない事件は一人の判事が單獨で裁判をなし、それを超過する事件は三人の判事が合議の上裁判を行ふことに事務の分配が定められてゐる、前者が單獨事件で、後者が合議事件である

問　さうすると訴訟物の價格が二千圓を超過するか否かに依り上告裁判所が異なるのか

答　さうだ、從來上告審は高等法院のみが取扱つてゐたのだが、これからは單獨事件の判決に對しては京城、平壤、大邱の各覆審法院が上告審を取扱ふことになつたので、上告裁判所が三つ増えたことになる

問　上告審は如何なる役割を負擔してゐるか

答　端的にいへば法令の解釋統一が主たる使命であらう、上告審が裁判をなすに當り、法律の點に付表した意見は下級裁判所を羈束するわけだ

問　高等法院以外に三覆審法院が、夫々上告審としての裁判をすることとなると、覆審法院相互間又は覆審法院と高等法院との間に同一の點に付法律上の意見が岐れることはなからうか

答　覆審法院が上告審を取扱ふ場合に於て法律點について高等法院又は上告審である覆審法院の從來の判決例―法律上の意見―に異なる意見を有するときは決定をもつて高等法院に事件を移送し、高等法院をして法律解釋の統一を圖らしめるやうに規定を設けてゐる

問　二本勝負になると當事者としてはどの點で不利を蒙ることになるか

答　從來の第一審及び第二審は共に事實審であつた、事實審とは當事者双方の主張を聞き爭ひのある點については證據調を行つて事實を確定し、その確定した事實に法律を適用して判決する、上告審は右の法律の適用が適法であるか否かの判斷だけをする役割を勤めて來たのだが、こんどは第二審（控訴）である事實審が省略され事實の認定は一審限りになり、その認定に誤判があつても、不服申立の餘地がなくなつた、其の點は當事者にとり不利だといへる、從來當事者の方で一審は先づ小手調で控訴審で眞剣勝負をするといふことがないでもなかつたのだが、また一審裁判所としても出來るだけの努力はするが、或る意味では覆審法院に委すといふ氣分が絶無ではなかつた、こんどはそんな悠長な氣分は微塵も許されぬ譯で、一本の眞剣勝負だといふことがはつきり知らねばならない

傳統破る二審制

勝ち敗けは一本勝負

問　當事者側は益々誤判の危險負擔を増す結果に陥らぬか

答　そんな觀方も成立するね

問　從來一審の判決を控訴審で變更した歩合などの程度か

答　最近の統計ははつきりしてゐないが、内地統計では約卅%は控訴審において一審判決を變更してゐるやうだ

問　さうすれば今後は約卅パーセントの誤判は誤判として是正さるる機會がないことになり不安なことになりはせぬか

答　さうはいかぬ、判決の變更即ち誤判なりとは斷定出來ない、事情の變更その他諸多の理由に依り當然變更を生ずる場合があるのであるから、それにこんどの法令では『判決ニ影響ヲ及ボスベキ重大ナル事實ノ誤認アルコトヲ疑フニ足ルベキ顯著ナル事由アル時ハ之ヲ上告ノ理由トナスコトヲ得』と定められてをり事實誤認がある場合においては右の制限の範圍内では上告審で爭ひ得る餘地が殘されてゐる、それは又當局においても今後の裁判機構に沿ふやうに人的機構も強化されることであるのでさう不安がることはない、神ならぬ身の裁判を、何時の世、如何なる機構の下に於ても裁判の絶無を期することは出來ない相談であり、期待出來ない希望である

問　現に裁判してゐる事件で施行期までに提起した事件は三本勝負か、それとも二本勝負か

答　法令關係は二月十五日公布されたが、施行期は未だ發表されてゐない、從つて既に施行期までに第一審の辯論の終結した事件、換言すれば施行期までに辯論終結された事件は判決の言渡しが施行期後でも從前通り控訴が出來ることに定められてゐる、法令の公布後施行期までにすでに判決の言渡しがあつた事件について控訴し得ることはいふまでもない

問　從來單獨事件で口頭辯論期日に當事者の一方が缺席した場合には闕席判決が言渡され、此判決に對する不服の申立は控訴でなく故障の申立であつたと思ふが、こんどの制度でも故障の申立は許されてゐるか

答　さうだ、闕席判決に對しては從前通り原裁判所に故障の申立をなすことに相違はない

問　訴訟の迅速化については二審制以外に何か規定を設けてゐるか

答　さうだ、上告理由書の提出期間が廿日に短縮され、期日の呼出が簡易化され、訴訟資料として提出する攻撃または防禦方法の提出期間を裁判所に於て、必要と認めた時、定め得ることに規定されたのは訴訟の促進のための規定だといへよう

問　戦時非常狀態に具へた規定は？

答　項目に分けてみると

（一）戦争に基因する障碍による期間の伸長　戦争に基因する不可避の障碍により期間内に一定の行爲を爲し得なかつた場合には、障碍の止んだ時から一週間は、期間が伸長される、此期間の中には契約で定めた期間、法定期間、民法其の他手續法に定められた期間も含んでゐる、尤も民事訴訟法の不變期間、時效期間などのやうに既に特別の定めのある期間は包含してゐない

（二）土地管轄の緩和　戦時下の交通關係を考慮して土地管轄に關する規定を緩和し、或裁判所がその管轄に屬する事件を管轄權のない裁判所へ移送し、又は管轄權のない事件を自ら處理し若は他の管轄權のない裁判所へも移送し得ることになつた

（三）訴訟記録の謄本抄本の交付の制限　裁判所が國家の機密保持其の他公益上の理由に依り相當でないと認めた時には訴訟記録の謄本抄本の交付を禁止する

（四）戦争の影響により債務の履行困難な場合の執行の救濟　徴用、企業整備に基く轉業、廢業等を繼續することが困難となつた場合抽象的には戦争の影響により債務の履行が困難となつた場合において、債務者が債務履行の誠意を有しかつ債權者に著しい損害を與へないと認めた時は、裁判所は債務者の申立により强制執行を一時停止し又は既に實施された執行處分を取消す

（五）假差押物品等の賣却　假差押の行はれた物品中統制關係を必要とする物品は、假差押の儘放置すると民衆の日常生活が逼迫して來るので、裁判所は申立又は職權を以てそれ等の商品を納適更をして賣却せしめることに定めてゐる

（六）强制執行競賣に因る船舶の航行停止の除除　輸送關係を考慮して强制執行又は競賣手續の行はれてゐる船舶でも、裁判所は利害關係を有する者の申立に依り擔保を供せしめて、航行を認めることが出來る

（七）破産和議强制、和議の條件に對する特令　此種の條件は朝鮮では極めて少い

問　其の他に留意すべき重要な規定が設けられてゐるか

答　從來除斥權上の請求に關する判決に對しては、上訴によつて受ける利益の價額が五十圓を超過しない場合は、再審の外に控訴上告が許されてゐたが、こんど百圓に引上げられ、控訴は全面的に省略されたのだから、百圓を超過しない事件は上告も許されぬ譯だ、それから裁判所の公告は官報及び新聞紙をもつて爲すべきものとなつてゐた公告は朝鮮總督府官報のみに限定せられた、次に一般の職務に障碍を來す場合には時に代へて書面を提出せしめ得ることになつた、時宜を得た處置といへる

以上で盡きると思ふ

問　調停について？

答　こんどの調停制度は既存の商事調停制度と大同小異であり、借地借家調停、小作調停、人事調停の制度は既に朝鮮化されてゐるが、こんど金錢債務、手形金、保險金、擔保權、移轉登記、不動産等の引渡し凡ゆる民事の紛爭を調停に依つて解決を圖ることになつたのである、尤も本來の三關係は從前通りで借地借家關係その他の紛爭は借地借家調停令で處理される

藝能はお手のもの

妓生部隊も繰出す

山の戦士慰問へ

鑛山はいまや文字通り戦場だ、一塊の鑛石でも、石炭でも多く、早急に掘出し、直接戦力化させねばならぬ、山の勞務者は寢食を分たず鑛脈と取つ組んでゐる、これら増産戦士を慰問激勵するために本社では一般から慰問隊を募集して全鮮各鑛山に派遣することとなつたが、これに呼應して三和券番を中心に妓生達の間にも日頃習得した藝能をひつさげて増産戦士を慰問激勵する興氣な氣運が漲つてゐる

本社ではこれを汲みあげて一般藝能激勵隊と併行して派遣することとなり、これの結成式を廿八日午後二時から三和券番で擧行した、江原社長から慰問隊結成の主旨、本社鈴木企劃部長から慰問に對する要望があり參加隊員吉松子ほか六十名を六班に分ち、出發期日は追つて通知することにしてひとまづ解散した

出發は三月中旬から演劇文化協會員の資格で一隊づつ繰り出すのであるがこれに關し最近の妓生界の自肅振りと決意を江原社長は次の如く語つた

『今度内地で藝妓を見た決戦非常措置に對應してわれらも一段と自肅自戒せねばならぬと痛感します、從來の頽廢的な傾きと、噂は嚴に自肅して留ならぬる娯樂の相手たる妓生である、前に愛國觀念を先づ持つべきと考へ三月の大詔奉戴日に全會員が集合する機會を見てこれを徹底せしめようと思ひます、今回の企てにも一人の不參もなく擧つて參加を申出たことは心強い限りです』

休暇とは以つての外

増産へ半島同胞の感激譜

【下關電話】理解ある指導者の溫情に應へる半島同胞の愛國の赤誠が生んだ内鮮一體の増産感激美談―山口縣下松市笠戸船渠〇〇工場では去る一月末の舊正月に際し一年間無欠勤の半島勤勞者千〇〇名に〇日間の休暇を與へて歸省させた、無論これには一刻一秒を爭ふ造船事業の現狀に鑑みて幹部間に相當の反對意見もあつたが村井勤勞課長は『一切の責任を負つて』歸省させたのであつた、村井勤勞課長の理解と溫情に感激した若い半島應徵士達は久しぶりの歸省ではあつたが、全員休暇の終らぬうちに歸つて來た、理由を聞けば全部の答が一致してゐる

『こんな大切な時なぜ歸省させて下さつたのですか、少しでも早く職場に歸れ、そして頑張つて來い』と叱られたといふのであつた、工場の皆様方も今更の如く半島人工員及びその父兄の時局認識と愛國の赤誠に感激して全工場員が一丸となつて増産に邁進してゐる

五部門の殘存

雜誌きまる

【東京電話】さきに綜合雜誌の整備を行つた日本出版會では引續き各部門別に存續誌の資格審査を進めてゐたが、このほど『時局雜誌』『寫眞、報道雜誌』『國民大衆雜誌』『少國民雜誌』『娯樂雜誌』の五部門における存續誌を次のやうに決定し廿八日發表した、なほ婦人雜誌の整備については數日中に決定を見る豫定であるがこのほか職能雜誌および時事雜誌はすでに八分通り決定を見てゐるので遅くも三月中旬までには雜誌全般にわたる整備を終了する、存續發行する雜誌名次の通り

▲時局雜誌部門　時局情報（毎日新聞社）改造（改造社）週刊朝日（朝日新聞社）放送（日本放送出版協會）月刊讀賣（讀賣新聞社）週刊少國民（朝日新聞社）

▲寫眞報道雜誌部門　大東亜戦争畫報（毎日新聞社）國際寫眞情報（國際情報社）週報（週報社）朝日グラフ（朝日新聞社）讀賣ニュース（讀賣新聞社）朝鮮寫眞報（朝鮮寫報社）華北（華北交通）寫眞週刊（華北交通）寫報滿洲（滿洲寫眞文化協會）

▲國民大衆雜誌部門　富士（講談社）日ノ出（新潮社）

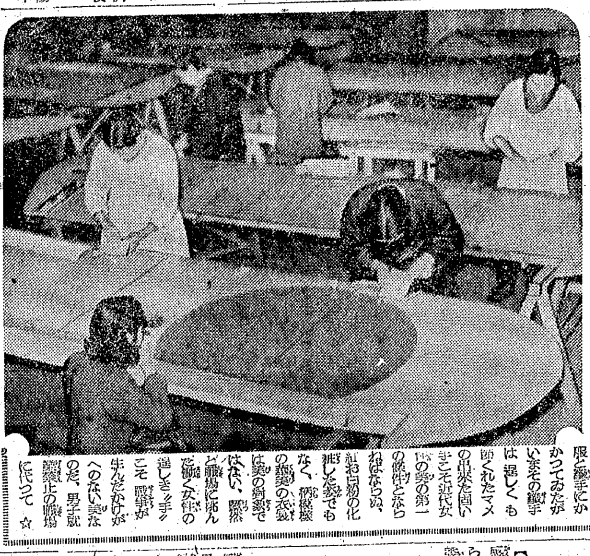
▲少國民雜誌部門　日本の子供（國民圖書刊行會）よい子の友（小學館）少年倶樂部（講談社）少女倶樂部（講談社）

▲娯樂雜誌部門　新太陽（新太陽社）講談雜誌（博文館）新青年（博文館）明朗（春陽堂）

"滅敵の翼"生む女の手

この翼がマーシャルの大空を羽搏いて醜敵米英を慴伏させる、その翼に連なる女性の手は飛來する敵機の編隊に血眼られ、一機また一機、醜敵の編隊となつて大空を翔ぐらめと精魂の炬火を吐く日の丸の翼、銃後に溌溂と名乘る女性の鐵の手を見よ、かよわい纖手は逞しき戦ひの手と變つて工場に精勵する

火を吐く戦局は遂に暇を許さぬ、敵の劃期を撃殺した、非常措置といふまでもなく女性は職場に起たねばならない



實を結ぶ"刺し子"二萬枚

熱願の翼へ　女學生と齋藤氏の美擧

決戦意識を反映して婦人の家内工業が目立つてきた、家庭や學校で寸暇を惜んで戦時衣服を製作しようとの府内九女學校生徒の熱誠に應へて府内の齋藤吉氏は資材を提供して『刺し子』の製作を依頼した、これが實を結んで二萬枚が完成、その工賃八萬三千三百六十圓が南の決戦場へ羽ばたく飛行機獻納資金に醵金されることとなつた

齋藤氏は廿年前此の事業に携り現在自轉車業を經營して半島人に家内工業を普及し、刺し子を製作せしめ時局柄他の範を示してゐる

後方銃後に貢獻する處多かつた、ギルバート、マーシャル諸島の玉碎の報に接し航空機增産化する秋に府内女學生の家内工業への熱誠を生かしたいと、一機でも多く飛行機が欲しいといふ皆の熱心な要望に應へて齋藤氏の全面的な斡旋となつたもの、刺し子製作に携はつたのは府内の第一、第二、第三、淑明、京畿、女子實業、同德、梨花、貞信、女子技藝、徽文、祥明實業の各高女、實業女學校十九校で冬期休暇を利用して彩製技術及び縫製を習得した二萬枚の製作を始め近くこの程漸く完成した

仁商へ志願者殺到

【仁川】仁商では來る三月十五日からの入試に先立ち目下入學願書の受付を行つてゐるが、好評裡に既に志願者が殺到してゐる、募集人員は約百八十名、願書受付は十日迄となつてゐるので入學志願者はこの際早急手續を了されるやうにと要望してゐる

關釜連絡船

乘船券發賣を停止

【下關電話】下り關釜連絡船は多客緩和のため廿七日から三月一日まで各等乘船券發賣を停止した

百圓札も飛出る獻金箱

飛機獻納映畫會好評で日延べ

"一機でも多く送れ"と、叫ぶ前線の聲に應へて本社では去る廿五日から明治座で『第二回飛行機獻納獻金映畫會』を開催、連日盛況を極め獻金の山は日毎に大きくなつてゐるが、廿八日は一千八百人が入場、その獻金高は七百七圓廿八錢に達したが、そのうちには一老婦人がニッケル貨十一圓五十錢を獻金箱に入れたがその他封筒に百圓札一枚が四つ折りしてあつたといふ美談もあり、東亜商事の熱誠入場者は一百圓の大口獻金をする等獻金額は日毎にのつてゐる、廿八日までの獻金累計は一千二百圓となつたが好評に應へ來月五日まで日延べすることになつた

汗の奉仕を獻金

江原道麟蹄郡内面の醸造工場生一同は自發的勤勞奉仕で得た六圓五十錢を醵出、廿八日鄭山氏が全員を代表して本社に寄託した

流感へ布陣

滿洲國の對策

【新京電話】滿洲國政府は流行性感冒を滿洲國へ一歩も入れてはならぬと民政部内に流行性感冒對策委員會を設け、一、豫防思想の普及、一、身體抵抗力の増進、勵行三、衛生の徹底、四、生活者健康の强化、五、國境における檢疫の强化六、豫防接種ととなつた

經濟統制攪亂二件

【釜山】釜山經濟警察では近隣各商店主が共謀し不正な商行爲を行ひ一方家戸をしめて賣惜しみをなし物品を横流して暴利を貪る悪質者を摘發した

【釜山】増税を實行してから釜山經濟警察では商品の價格が不當に騰貴したので府内各商店の調査を行ひ調査した

藥草の自由栽培　成功する　反收千円　肥料不要

何も作れぬ荒地、日蔭地を活用し決戦に必要な藥草を栽培し反收千円以上の大收入を得ながら國家に奉仕が出來ます、關して頂く爲に寫眞入りの詳しい説明書を無代で進呈します　東京巣鴨六丁目　日本藥草組合

ぢ　痔特殊療法　東方醫院

外科　張外科醫院

必勝の決意も新たに　證券投資も完勝へ　朝鮮證券取引所一般取引員　大原證券　京城府中區明治町二

急性・慢性・化膿症に　アルポル錠

性病科專門　洪震求医院　電（光）494

十二指腸虫

新發明　代用空氣銃彈丸　朝鮮火藥銃砲株式會社

砂糖を使はずに家庭で簡單に飴が出來る　素の飴　富士屋　類似品アリ「富士屋」ヲ御注意　發賣元　加藤物産株式會社京城支店

産婦人科　橋本吉藏

犬の病院　山田家畜病院

小兒科　朴熙彬

橋口兼一様　お住居御知らせを乞ふ

皮膚・泌尿　性病科　鶯海元則

決算、清算、會社設立　大藏大臣認可　計理士　京城計理事務所

フイルム　ツバメ寫眞機商會

旭鎮　鄭産婦人科　京城長橋町一六一　電本2281

耳病にミミ元

棒熔接　電氣　ガス　軟鋼用　イモノ用　純鉄用　特種金属用　東京熔材部　岐阜

戦闘配置につける女性へ　中将湯

ミアクトン　更年期障害に役立つ　ホルモン製剤　ラヂウム製薬株式會社

社名變更謹告　弊社儀今般左記ノ通リ社名變更仕候條御諒承賜リ度此段謹告仕候　昭和十九年二月二十一日　舊社名　鐘淵商事株式會社　新社名　鐘淵産業株式會社　社長　津田信吾

債權申出公告

大祭儀急性肺炎にて二月廿八日午前三時五十分永眠致し候間生前の御厚誼を拜謝し此段謹告仕候　喪主　中條トリ子

砂糖も愈々通帳制

四月一日から家庭用に實施

お砂糖が愈々通帳制になる、從來業者の自由販賣に任せてゐた砂糖は賣惜しみ、横流れを誘發してとかく消費者間の非難の的となってゐたが配給面の明朗を期する京城府では四月一日から家庭用砂糖の通帳制による適正な配給機構を實施することとなった

家庭用砂糖はこれを一般家庭用、合宿所、寄宿舎、要客の多い家庭用、特に人工榮養兒、砂糖を必要とする病弱者、結婚祭祀用等の特別用の三種に分け、一般及び要客家庭用は一人當り一定數量を定め、一般家庭用購入票には要客數、要榮養兒數を明確に記入させる事とし、その他の臨時物資配給の資とする外、從來人工榮養兒など年乳、粉乳に混入する砂糖の入手に困却してゐた家庭は特別用として月二斤以内の時配もある温かい處置が講じられてゐる

實施に當っては消費者と業者間の自由登録として登録期間は三月十四日から廿日までの一週間であるが登録要領は次の通りで明朗なる砂糖の配給が實施されるわけである

なほ配給機構實施までの不正業者の賣惜しみに對しては徹底的な査察を行ひ嚴重に取締ることゝなってゐる

△一般家庭用　各世帯主は配布された購入票並に登録票に所要事項を記入捺印し愛國班長、組長の認印を受け米穀通帳と共に町會總代に返戻し、區役所からの配給票の記入並に購入票區別番號、區役所印を受ける、配給票を記入した購入、登録票の配布を受けた時は從來買付の店に登録する、砂糖を購入するときは配給店備附の登録票に購入者側の捺印を、購入票には配給店側の捺印を受ける、購入票は毎月愛國班常會の際班長の捺印を受け、配給店は……印を受ける、購入者にして不正配給を受けたときは爾後の配給を停止する、轉入及び新たに世帯を持つ際は家庭用砂糖購入票交付願を町會總代を通じ區役所に提出する、消費者は配給店の不親切其の他の理由で登録先を變更してもよい

△特別用　特別用砂糖購入者は人工榮養兒、砂糖を特に必要とする病弱者、婚禮用又は祭祀のため必要とするもので京城府で特に必要と認めたもの、四種で特別用砂糖配給申請書に醫師婚禮用は町總代の證明を添へて京城府經濟課に提出すれば人工榮養兒、病弱者には月二斤以内、婚禮用には三斤以内を配給する

消費生活に筋金

親切、適正配給を徹底

古市府尹談

配給機構を強化する必要や、食糧の急務とはいり來の所謂鞏化は今給所の確立強化は今……

ら自治統制では到底府民生活の安定化は期待し得ない現状にあるを以て本年は生活必需物資に對し全面的統制の強化に乗出すべく種々計畫實施に努めて參ってゐる、先般鮮魚配給統制に就いてはこれが統制要項を發表し四月一日を期し指定小賣商の決定と消費者登録配給を實行する段取となった、今回は更に遅れてから不適正配給の尤たる砂糖の配給統制を實施し、戦時生活下の最低量を府民の生活程度・文化程度に應じて消費統制による登録配給制を採ることとした、善良商人の方々は此の消費統制に就いては登録との關係上、從來業者間砂糖の經營に齟齬する一部不正業者のあるやにも聞き及んでゐるが一般家庭はかゝる不正業者に禍されることなく最も適正な買付けの店に登録し以て消費生活の合理化と簡素化に邁進されんことを希求し、以て配給店側としては毎月愛國班常會の際

更に今後配給統制の範圍の擴充強化に伴ひ、業者側に對しては〝親切な店〟〝適正配給の店〟に一般消費者が集まるやうな共勵制度と商品入荷に對する嚴重なる公示制度を採用して適正圓滑なる配給に努むると共に町會愛國班にかけて各種物資の流れにかけて一點の疑念を町民に抱かしめるやうなことなく、配給機構の明朗と圓滑化とを期し、官廳の統制擴充に即應、業者、町會愛國班一體となって强制明朗な

配給を一元化

清涼水の横流れを防止

【仁川】盛夏の清涼水サイダー横流れを防ぎ、配給の適正圓滑を圖るため仁川商工會議所では廿八日午前十時から同會議所に於いて京仁合同飲料水會社、並に同特約店及び小賣業者を招き懇談會を開き種々協議するところがあったが從來特約店、小賣商店の連絡が不備は横流の原因となり、家庭配給に支障を來す結果を招いてゐたのであるが、この度はかゝる不備を是正、特約店を全面的に廢止、新たに統一的共同荷受機關を設置して小賣商へ配給の一元化を圖ることとなった

怠るな納稅

【仁川】府稅務課は過般の開拓税増稅に伴ひ益々事務多忙を極めてゐるにも拘らず仁川府内における土地、家屋等の賣買移轉に際し實受人が前住居地そのまゝを登記し住所變更を怠ってゐるため納稅告知書の發送が不能になり徴收促進に……ではこれが悪意の者と見做し……

る自宅高價府民の最低生活に依りく一路米英擊滅に邁進されんことを望んで止まぬ

行等の進捗は雙數を缺けるばかりでなくこれが所轄實辨に至ってなって初めてその所有主が現れるといふ、納める者に迷惑させるものであれは濟ますと云った非時局的な態度をかなぐり棄て、納期になっても告知書が到達せぬ時は自ら進んで府稅務課又は稅務署に問ひ合せて納税に協力するやう望んでゐる

米英撃滅總蹶起大會

前惡な敵陣のぞみ決意を一ぞんと昂揚するため中區黄金町一町會では米英撃滅總蹶起大會を三月一日午前七時半から明治町浪花館で開催する

大會は古市京城府尹、黒田本町署長の講演があり、最後にニュースを觀覽する

鐵道技術向上へ

基礎訓練講習會終る

鐵道運營は國の安全を保つこそ戦時下に於ける物資輸送の最要路たる鐵道輸送に於ける物資輸送の最要策であるに鑑み昨年三月全鮮各地に組織を見た鐵道挺身隊は所期任務の達成に訓練を重ねてゐるが京城保線區の始興、水色、素砂、梧柳、永登浦地區の鐵道挺身隊第一班基礎訓練講習會は廿六日をもって終了

同日午後一時鐵道運輸局に會員三百餘名の集合、島田京城鐵道事務所長の査閲を受け引續き……查閲式で講習會を開いた、永登浦局では近く教練を實施して鐵路整備または非常事態に備へて鐵道の技術の向上を期してゐる

しなる工場、事業場に挺身隊を派遣、各小隊の鐵道部で資材、物資の貨車積み降しに、工場の整理等に鐵道戦士の片腕となって汗水を流らし多大の感謝を受けてゐる

鶴賀特錬香聞

【仁川】健民目指してひたすら心身鍛錬に精進してゐる鶴賀公立國民學校……

食報龍山中隊の聖汗

京城食糧報國隊龍山中隊では……

增產氣魄がまだ不充分

總督に隨伴した瀬戸知事談

主要鑛山視察

小磯總督は去る廿三日から四日間に亘って京畿道内の主要鑛山たる住友永中鑛山、同加里鑛山、栄光、三寶鑛山、天寶鑛山、高岩鑛山、淸凉鑛山、南陽鑛山の八鑛山の生産増強を督勵し、産業戦士を激勵慰問したが、隨伴した瀬戸京畿道知事は廿八日左の如く語った

總督閣下には政務極めて御多端の際にも拘らず詳細御視察を賜はり各山に就いて勞務者の住宅施設、勞務管理の状況に就いて細かく御指示御視察を頂き施設の不完備の點は一々所長に之が改善を御指示なさるれ、坑内にも必ず御這入りになり各切羽々々を緑に作業員の勞作の状況を具に御視察になり坑内外の運搬夫等に對しても一々丁寧な激勵の御言葉を賜はれた、一視同仁の大御心の御奉戴を……くの如く全く感激に堪へぬ次第である、京畿の涙が出た次第である、京畿より約十七里の加平郡雪岳面の石綿鑛山御視察の際は一里餘の急坂をトラックにて御踏破を頂いた、全く恐懼に存じたのである、一度來て見たら道路が危險なので御遠慮申さねばならぬ箇所と思ひ、御案内申し上げハラハラ思ひ恐縮した次第である

閣下には途中豫定外に清凉の面事務所、郡廳或は警察署、驛の宿舍、鐵道機關區を御視察され一々關係者に對し激勵を賜はり而も熱烈なる御言葉を賜はれて知事閣下が極力增强にて如何に御苦心されて居られるかを拜察し有難く存じた

時局下半島が負荷する使命の達成に邁進すべき今日總督閣下の御言葉と御膳立てを達しても熱烈に燃えて居らせられる次第であるとか益々御激勵を賜はり鬼畜米英の擊滅に邁進せねばならぬと痛感した次第である、今回は八鑛山中僅かに六鑛山のみの御視察であったが今後は更に各鑛山の御視察として居られるのであり、將來は更にも御勞苦を賜るので一層の増產を持って決戦の打開に努め一段と生產に拍車をかけねばならぬと感じたのである

今回總督閣下の御督勵の爲め御視察に依り關係鑛山の所長以下職員を始め一般勞務者は非常に感激したので今後生產に一層の拍車がかかることと思ふ、東道内主要な三十一鑛山の一のみならず御視察のあった山のみでなく、も閣下の此の御熱誠に感銘し懸命の努力をなし增產の實を擧げ御德に報いねばならぬのである、各山に依っては未だ未完な國下が昨年以來強調される鑛員の増強が徹底せぬ所があり勞務者等の指導氣質の不充分、職員の足らぬ處もありこれ等の方面にも一段と關係者の奮起を得ねばならぬと思ったのである

擧つて節水しませう

仁川府・給水に赤信號

【仁川】給水に赤信號——昨今ますます增加して一日平均〇〇〇……一度擧府挙って……千噸といふ増量を要する……上り、このまゝ推移すれば……生産部門に對し増量に給水不能の状態に陥ることとなり……らずして、〝皆さん節水しませう〟と廿八日赤信號を發した

即ち人口の增加と各種工場の進出によって使用水の增加は當然豫想されることで、これに對し府では水道擴張工事を急いではゐるが、早急實現は至難なので、府民各自が十分節水するより外なく、飲料用以外はなるべく井戸水を使用されるやうにと要望してゐる

酒でない〝人蔘酒〟など

販賣のカフエ業者を取締る

【仁川】府内カフエー業者の中には最近の酒類配給減少につけ込み營業對策として利得追究の一策として自家製の〝人蔘酒〟を大量に仕入れこれを人蔘酒として賣り淺慮を付けて客々と販賣してゐた事が仁川警察署保安係で發覺、取調中であるが、これに刺戟し……『人蔘ソヨク』などのお酒を販賣してゐるカフエーが相當あるので目下調査を進めてゐる、これにつき仁川警察署保安係長は次の如く語る

十七年六月府内のカフエーに於て『ネオトン』を販賣すべき法令の違反を發見しましたので分析に出したところ一見酒らしきものをアルコールを入れ果汁を……で上等な酒精飮料と稱しこれが發覺、酒類と見なして取締りを行って來ましたがその以後本府において……製造を許可、昨年九月から種々檢査を行ひその結果此……配給しない外は販賣は出來ないのであるが……トニック類に對しては如何にしてゐるか心付きもせぬ、酒税法違反では酒を一合、或は二合と稱する……で販賣……『酒精』なる名をもって賣り出……『人蔘酒』など……は如何かと思ふ、この種トニック類に關する一般酒類取締法の適用が……

日婦分會長常會

【仁川】戦時下の配給擴充の要求から……日本婦人會仁川支部では來る三月二日午後一時から府會議室で分會長常會を開催……

決意も新た

月曜鍛成の闘魂

【仁川】去る廿五日の壯丁訓練に當って……

兒童の家庭教育

家憲を立てよう

戦ふ家庭

昔から名門とか舊家には必ず立派な家憲があります、家憲は一家一門の家族に家風を傳へ、子々孫々がより多くの立派な人物があらはれて家門はいよいよ榮えるのです、これを認識したので、その家より多くの立派な人物があらはれて家門はいよいよ榮えるのです

親はその子に對し衣をあたへ、食をあたへ、たゞ愛しただけでは立派な人物が出來るものではありません、それかといって、朝晩感ひだしたやうに叱ってみたり、食事の時に小言をならべたりするやうな教へ方でも、忠良賢子はその家から出るものではありません、ぜひ家憲を定め、それによって、子弟の家庭教育に意義をつくして欲しいものです

こゝに安田銀次郎翁の家憲を紹介してみませう

一、今日一日三つの御恩（天、父母）をわするゝ不足をいはぬこと

二、今日一日決して腹を立てないこと

三、今日一日うそを言はず、無理をせぬこと

四、今日一人の悪しき者を言はず、我が善をいはぬこと

五、今日一日の命ありしを喜び家業を大切につとめること

右は唯今日一日の慎みで僅かうした家憲を中心に、なほ銃後を守り抜かんとする、健全な家風をもりこみ、兒童の強健な精神と肉體を鍛錬していたゞきたいのです、この規律正しい生活の中からこそ、兒童の純情へ感謝する心構へがつくられていくのであって我が皇國の興隆を念ずるこの時局下、少國民の家庭教育に尚一層家庭の努力を注いでいたゞきたいのです（京城齋洞公立國民學校長　土生米作）

空中戰

ラバウルに防空陣の間隙を縫って敵機編隊が上空に現れた、忽ち起る我が十字砲火が敵機の周圍にパツパツと炸裂する、敵機のあとにガッテリと喰ひさがってゐる我が荒鷲と入り亂れて大空中戰が展開し、敵機は白い尾を引いて墜落した、續いて一機、又一機

（撃墜）

この喜びを静かに味へないたゞ、敵は逃げ場を失って、あ上すれすれに逃げまはるもの……出來ることならこのニュース映畫を家族の同胞に見せたいものだ

子供モンペ下穿

古着の利用

子供は皆モンペを穿るやうになりましたが、多勢にはモンペだけでは腰部から脚部にかけて非常に寒さを感じますので子供のモンペの下穿として本ル地の古い洋服を利用して

裁ち方　型紙を橋にして取り、型紙には縫代が入ってゐるませんので裁つ時には一圖のやうに縫代を加へて二枚裁ちます

縫ひ方（一）兩足とも股下を縫ひ、縫ひ代は割って置きます（ホツレ易い布でしたら今一度縫って置きます）

（二）兩方とも股上を前から後にぐるっと出來上り一糎の所のみかへし（裏布）をつけます、此處は三つ折縫ひにしてゴムを通へありませ

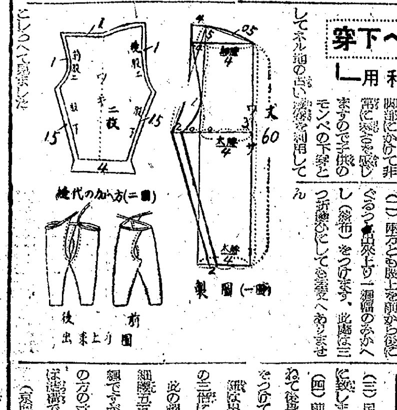
（三）足首の處は行を三つ折縫ひに致します

（四）前股上七部の兩方を八糎重ねて後身は重ねないでそのまゝ紐をつけて仕上げを致します

紐は出來上り幅一糎、又は細紐の三倍に致します

此の圖は五、六歳の標準寸法で細腰五十五糎、太腰六〇糎、丈六〇糎ですが、お作りになる時には其の方の寸法を計って割出して頂けば結構です

（京城家政女塾　國本恩子）



勝チャン日記　31　岩本正二

家庭問答

問　北支在勤の主人から毎月生活費を送って來ますが、愛國班でも送金して貰ふ爲替で支拂ひますのでその爲替で郵便切手で頂いて貰はれます、今の生活に困ります、どんな工合になってゐますか（龍山留守宅）

答　局で海外からの送金を受取らる場合、郵便切手を出して頂くことは送金にもなく郵便局では致しません、だから府庁の窓口で拂はれるのでありますから、生活に困られるのでしたら、一應府に行って聞かれるとよいと存じます（京城中央郵便局貯金課）

米鬼殲滅の献金

元町二丁目八五『新正』料理店の女中さん一同は米鬼を討って下さいと百五十五円を廿八日龍山警察署に献金した、なほ同日元町三丁目十字屋……鐵原井アサキさんは……

日赤社員募集

【仁川】日赤社員の大々的募集運動を推進させようとしてゐると、松林町旅館の主人が『この運動に協力し今年中に社員千人を加入させる』と豪語して、既に見通しがつきましたから二十八日府支部に加入申込者……の配給方を申出た、支部では各町總聯盟ともこの際率先日赤社員が増強に進出されるやうにと要望している

司法保護映畫上映

【水原】水原司法保護委員會では廿八日午後六時から水原劇場で映畫『更生』外數巻を上映して司法保護思想の普及を圖った

練成も新た

……日よりも八時から一時開會、鍛成日には全職員と共に訓練を行った（寫眞＝除隊員の月曜鍛成）

椰子（179）

海野十三（作）　村上松次郎（繪）

加太郎奇譚（五）

それから三日ばかり經って、加太郎は起きあがることを許された。ベンツで、牛飼のシャツと帝とかね。早くその人に會はせて貰ひたいな」

「時局勞働者にひなさい」「え、時局勞働者、それは誰のこと…」

それは立派なものであった。まるで自由のものであったが、彼に與へられた之れから三日も…ひたいな」

「いつれその機會が近く來るでせう」

加太郎は機嫌を口に掬へたやうに、一歩外に出て行かうとした。「ふうん、さうかね」

があって、それらは白紙のものであるが、あつて、赤い色の紐が結ひつけてあった。一つはそれぞれ白く、ひもしのない……

加太郎奇遇な四人が……のぞき……

（四人がかのぞいてつかまる）

加太郎は機嫌した。

沈加太郎は、やっぱりその服をつけ、帽子を被って、これさへ着てゐれば大丈夫いと思ったといふことが分ってゐたので、それに從ったのである。

加太郎は、着替へらた一室の部屋を、たいへんうれしく感じた。早速その袋から一本のパージーテアを抜いて、それに火をつけ吸ってみた。おいしかった。

加太郎は、やはり牛飼のシャツを着、パンツをはいて、すごい毛脛を出してゐた。そして腰に大型のピストルの入ったサックを吊ってゐた。これはジョンといふ名の監視兵であった。ジョンは一通の書類を差出したのでそのとこにはこれからカワタを時別勞務者のところへ連行するといってあった。

加太郎は、ジョンに伴はれて部屋を出た。廊下を行く。廊下の曲角で、左へ行けとか右へ曲れとか命令する。加太郎がまごまごしてゐると、ジョンは後から叱りつけた。さうして遂にペンソンの部屋へついたのであった。

『ヌーベル號』

と、加太郎は壁の傍の女を呼び『この部屋から出て、どこか散歩することが許されるだらうか』と訊いた。

『いけません、ミスターの中では……』

『なぜかね、それは……』

『そんなこと、わたしにいってもだめです』

……特別勞務者ベンソンに面を見…な、その日のうちに開けた。兵士あがりのやうな男であった……

ラジオ

28日

第一放送　朝　七・〇〇……

晝　〇・二〇講座…一・三〇……

夜　六・〇〇少國民の時間……六・三〇（東）米英擊滅國民……

第二放送　夜　……

明治大學

大學豫科・專門部・女子部

京日案内　料金（前金）

女子事務員採用

第一生命京城支社

新井藥品工業

タイピスト採用

日窒鑛業

電話交換手採用　朝鮮殖産銀行

會社員採用　朝鮮農林會社

工場を求む

女子事務員・タイピスト募集　海上保險

配達係採用　森永賣店

女子從業員採用　森永賣店

社醫招聘

齒科

產婆

女中入用

上女中

女店員及給仕

家庭教師

乳母入用

男女事務員

買入及任入の世話

生產部面

美内科

豊田計理事務所

大陸種苗園

新學期生徒募集　九山服裝研究學院

玉川齒科

荷造と運搬

共同組

ちゝみ灸　東京堂

計理士　香川弘

花柳病專門　松野醫院

タイピスト

小兒科（麻疹專門）白醫院　京城鍾路三丁目一二五　電光七二五二

性病・淋病科

尿淋膚皮　性病　高橋弘

看護

長明鎭齒科

特許商標出願　松宮特許事務所

科齒　朴新井明鎭

花柳病專門　白川醫院

映畫・演劇案内

朝日座　三月一日より　爆笑萬歳大會

浪花館　日本ニュース　武藏野に鍛ふ　母の記念日

和信映畫館　ラバウル、ニューギニア攻防戦　擊ちてし止まむ

新富座　出世餅　鞍馬天狗

城南劇場　日本ニュース　文化映畫　母の記念日

東洋劇場　朝鮮樂劇團

桃花劇場　日本ニュース　軍犬物語

大陸劇場　日本ニュース　稅と生活　菊池千本槍

第一劇場　劇團黄金座公演　洪吉童傳

京日文化劇場　盛國奉公隊　今日の戦ひ　日本ニュース

中央劇場　日本ニュース　菊池千本槍

城寶　日本ニュース　稅と生活　菊池千本槍

京劇　日本ニュース　飛行機を造れ　巨鯨傳

喜樂館　日本ニュース　文化映畫　マレー沖海戦　出征前十二時間

明治座　日本ニュース　飛行機を造れ　巨鯨傳

若草劇　日本ニュース　飛行機を造れ　巨鯨傳

安田婦人科産科　醫學博士　安田齊

金浦内科小兒科　特設夜間性病科

醫學博士　韓基澤　耳鼻咽喉科　京城公平町三六　電光671

漢陽醫院　醫學博士　李鎬臨　耳鼻咽喉

朝日性病科

興亞組　引越及荷物荷造と運搬

運搬　德山運搬組

朝鮮火災　戰爭保險　火災保險　海上保險　運送保險　戰爭死亡傷害保險　京城府太平通

大リデナルクリーム

衛生口錠　カオール

健民增產

身心の疲勞　身心の爽快　食慾不進　消化不良　腸カタル　口臭　殺菌　口中　口熱　効能

本舗　安藤井筒堂　東京・日本橋

ばい毒で困る人へ　私の治療藥を教へる

婦人の健康を護れ！

たちばな湯　婦人良藥

①兵器增產　②食糧確保　③空襲對策

オゾン　ひゞ凍傷の手當はオゾンで

鐘研ヒフオール

擊滅せよ！鬼畜米英！　完治せよ！皮膚病一切

あかぎれ　ひゞ　しもやけ

朝鮮總發賣元　加藤物產京城支店藥品部

20瓦 .50　500瓦 5.5　700瓦 7.0　1000瓦 9.0

斷食

病弱は……　早川斷食寮

夕刊
京城日報
京城府中區太平通一丁目三十一番地 發行所 京城日報社
編輯發行人 高宮太平 印刷人

アラカン中部の敵 皇軍の猛攻に敗退

モンドー ブチドン 街道北方でも攻勢

【リスボン廿八日同盟】ニューデリー來電＝英國アジヤ軍司令部は緬印國境の戰況につき廿八日次の通り發表した
一、アラカンの正面戰闘では廿七日戰況は著しく不利となつた
一、廿六日夜日本軍がモンドー、ブチドン街道北方の丘陵地帶で攻撃を加へて來た
一、中部戰線のチン丘陵地帶では廿七日日本軍大部隊が反樞軸軍陣地に對し反撃を加へ來り、猛烈な戰闘の後反樞軸軍の一部は若干の後退を餘儀なくされた

終局の勝利は不動

敵不逞の出撃を封ぜん

永村中將談

【東京電話】クエゼリン、ルオツト島の戰略に續く敵は遂にマリアナに不遜の出動を敢てし來つた、大本營發表に見る空母十數隻、戰艦八隻の大機動部隊、これと六千五百の間隙を南海に徘徊せしめた狀態である、われらは今何をなすべきか、皇土に迫る大敵にひるむものは一人とてないであらう、今こそ一億は眦を決してこの不俱戴天の敵機動部隊の動向を直視すべきである、われら今猶熾烈な心を抑へて不屈の一瞬を精練すべき會員永村海軍中將の話に耳を傾けよう、そして斷乎復仇に敢起しよう

敵空母十數隻を中心に戰艦八隻をはじめ多數の艦艇を配した大機動部隊が今回マリアナ方面に現はれて來たが、これは兩三日來すでに[illegible]で、これは非常に硬い編制と同力な機動力を持つところから、今や近代海戰の花形となりつゝある、今回マリアナ方面に出撃して來た敵の機動部隊は、空母の發達から推察して、空母の機能を最高度に發揮するために考案された戰術である、ここでこの弱い空母を中心に護衛して空母はあるが、空母自體としては戰闘力も防御力も極めて弱い、從つてこれは非常に必須な護衛を要する

らく敵としても大きな犠牲の主力をもつて不遜にもわれに決戰を求めて來たものと考へられる、では敵の將兵ずる空母機動戰術とは如何なるものか、これは近代海戰に飛行機が現はれてから當然考へられた戰法の一つだ、一艦空母の役目は何かといへば敵攻撃に當り飛行機を目的の地點まで安全に運ぶことにある

三隻を中心として、これを戰艦二隻を初め巡洋艦、驅逐艦などで護衛して來たものとすれば、四隊位集結したものと考へられ、敵としても相當な犠牲の下に大規模な作戰に出たものと見られる、わが方としても決して油斷はならぬことはいふまでもない

では今回敵のマリアナ出撃は何を意味するか、これには次の二點が想像される、すなはち第一には南洋と日本本土との連絡を斷ち切り、出先所在部隊を孤立させるとともに、第二には比島の奪回をはかり、かくしてあはよくばわが本土を空襲せんとの狙ひと思はれる、かくて敵の魔の手は今や國の外に迫つてゐる、これに對して銃後國民の覺悟はどうあるべきか、これは物の面からいへば勿論一機でも多くの飛行機を造ることだが、精神的にはどんなことがあつても絶對に狼狽せぬ心構へをしつかり持つことである

勞務動員急速確立

本府、諸施策を練る

資金動員計畫及び物資動員計畫に並立すべき十九年度の國民動員計畫については昨年十二月大綱の決定を見たるも政府は其の後の戰局の推移に對應して一月末に勞務動員計畫に連繫動員要綱を相次いで發表した、これに對して朝鮮の勞務動員については

三月中旬江口鑛工局長が東上、厚生省はじめ中央當局と折衝を遂げる豫定であるが十九年度における朝鮮の勞務動員は
(一)徴兵制實施に伴ふ動員と勞務の調整化(二)企業整備の進展に伴ふ勞務給源の確保(三)國民徴用の本格化と内地への供給(四)學徒動員の強化(五)勞務管理の刷新強化による女子動員の強化等を中心に決戰施策の急速確立とこれに即應する人口調査、登録制の整備が急務とならつてゐるので遠からず具體化する見込である

既に目標量へ到達

産米、雜穀の買上實績

決戰の様相愈々熾烈なる折柄、食糧物資確保上、又國民生活安定の為より一層の努力を要求するが米並に雜穀の買上實績は廿日現在米は九九%

雜穀は九〇%に達し、十九年の食糧事情に多大の明るさを齎してゐる、右は本米穀年度買上計畫に對する比率であるが、二月中の目標は既に一〇〇%に達してゐるのであつて、この實績は本府の指導及び道の努力の結果を表はすものである、しかし目標は本穀の麥作期間に際かつてをり、四、五月の天候、特に出穀期の雨期が收穫に多大の影響を及ぼすので從來にも増して非常に注目を拂つてゐる

信任狀捧呈

バ駐日比國大使

【東京電話】今般着任した初代駐日フイリピン國特命全權大使ホルへ・ビ・バルガス氏は廿八日信任狀捧呈のため宮中に參內した、この朝光榮のバルガス大使にはフロツクコートに威儀を正し大使館參事官ラウイデス氏ほか二名の館員を隨へ宮内省式部官の迎へを受けて午前十時四十五分宮内省差廻しの自動車で帝國ホテルを出發、二重橋正門から宮中に參內、畏くも

天皇陛下には同十一時鳳凰ノ間に出御あらせられ、重光外相侍立のうへ、バルガス大使に親しく謁を賜ひ、陛下にはこれを重光外相に授けさせられた御の詔は間もなく見御付けられ、同大使は恭しく御前に參進し信任狀を捧呈すれば陛下にはこれを重光外相に授けさせられ、大使の隨員三氏にも謁を賜はらせられた

かくて同大使はさらに桐ノ間において皇后陛下に謁見仰付けられ光榮に浴し、宮中を退出した

凄絶ブルアタ島の血戰

死なばもろ共

戰友愛に結ばれた 生殘る五人の兵

【ブーゲンビル島前線○○にて宮川陸軍報道班員發】トロキナ岬が敵々に焦土化しつゝある十月一日未明、トロキナ岬をへだつること僅かに千二百メートルのブルアタ島も血戰すさぶ一大修羅場と化してゐた、同島の守備に任じたのは堀内隊長以下〇〇名のわが精鋭である、ジャバ戰を經て過酷な戰場にスワとばかり奮ひ立つた精鋭は湾岸にある本隊に急報戰を打揚げて敵接近を知らせると同時に海中に一部にブルアタ島に上陸を始めた、海中に上つた敵の上陸部隊を迎へ撃つた上に浮かぶやうなブルアタ島附近方面はあまりに近かつた、すでに敵は自動小銃を放ちつつ十五メートルに迫つた

悪くない死場所

敵が精鋭の矢の如き手榴彈の嵐は飛ぶやうに攻め寄せる敵に浴びせ、その間隙を縫いて白刃をかざして敵中に斬り込んだ、數發のやうな部隊を撃ち上げて進む数アメリカ兵の突止さよ、かうして第一回は敵の攻撃を打ち潰した

敵に斬り込む敵を追ひ返す我が隊の攻撃は非常なるものがあつた、あくまでも敵を待ち構へた敵が包みかゝつてくる、死ぬ氣で斬り込んだ、敵を寄せつけぬ我が隊の堅陣は遂に戰場に崩れた、敵が近づけば近づく程狙はれてくる、死ぬ氣で斬りつゞけた、まるで近寄るやうに敵々と近づいてくる

を見事撃退したのだが、そこには寸秒の休憩も許されない、敵彈に斃かれた陣地の自動砲、負傷者の手當は熾烈火のなかに行はれて次の攻撃を待構へた『負傷者の手當をして見ると、まだ傷つかずにゐる者は僅かに〇〇名、點呼をしてみる、一ツ、二ツ、三ツ、…そこにはブルアタ島守備の大任に任ずるには餘りに少い兵力が殘されてゐた

『おい、ブルアタ島がわれくの死場になつた、光榮の至りだ、日米決戰のソロモン戰線の第一線だぞツ！』と甲斐曹長の當意に『さうだとく、男と生れた甲斐があつたぞツ！』『ソロモン戰線とは惡くない死場所だ』

でに西に傾り傾いベールが敵ひかかつてゐた、そのときだ、暴虐な敵機が精鋭の頭上を激しく打つた、攻めあぐんだ敵は猛烈にわが少數の勇士に對して水陸兩用戰車を第一線に繰出して來た、それも一瞬ならず二轉三轉、わが陣地に向けて攻撃を敢行しつゝ驀進してくる、まさに生刀を振廻す笑止の攻撃だ、がこの敵戰車にわが猛者の手榴彈を浴びせて遂に前進を阻んだものゝ、この敵の攻撃はさすがにわが部隊を傷つけた、こゝかしこに聞える『天皇陛下萬歳ツ！』の悲壯なる叫び一刻の間に殆ど戰死を遂げ、生き殘りの最後の一隊でソロモン戰線に散つて行つた

殘るは五名、脫出

かうして激闘が續いた、對陣十二時間、辛うじて陣地を死守したが、そこにはあまりに少い人數が殘された、あくまでも萬歲の聲

戰よく續いた陣地の一方から日本軍の猛反撃に逢ふこともなく死相の上を漂ふ敵の火が聞えてきた、夜に入つて爆んだ、甲斐曹長は鬪ぐやうな苦しい陣地の中で、我が身を犠牲にして部下の兵隊を率ひ、『……それだけか』と言ふ聲と一緒に甲斐曹長にはガツタリと地に落ちた、その日本兵は十二時間の激闘であつたであらう、アメリカ兵三名を手榴彈で殺つた際に受けた左上膊の傷もあつたであらう、がそれにも増して甲斐曹長の心身の疲勞の度が頂點に達したのだ…その瞬間甲斐曹長の隊をはげしく呼んだ

『曹長殿ツ、脫出しませう、五人が殘つて居るのですから』その言葉に甲斐曹長はうなづいた

『曹長殿』『曹長殿』…さすがに胸に迫る敵の中に次のわたは、そのまま一人の兵が見えなくなつた、曹長は、〇〇名の中に五名は殘つた、しかし五名は全部で生きてゐた

『曹長殿ツ、脱出しませう、五人の命が…』と言つて殘りの部下に向つた、やがて五名の兵がゐて、殘るは甲斐曹長、畠中兵長、桑谷上等兵、津久田一等兵

『僕いくらう少しで突撃しますから』

るところだつた、やがて闘つて來た部下が闇の中から負傷六名の救命胴衣を持つて來た

『天皇陛下萬歳ツ…』三唱した『ブルアタ島はわれくの手中に殘されてゐるのだ』

たつた一本殘されてゐた名もない灌木の梢に懸かに白いものが上つてゆく、旦に染つた日章旗が伍長の手に飜られて朝靄く上つていつた

『いよいよ最後だ、もう脱出しよう』と叫ぶやうな五つの影が夜陰に紛れ、朝に闇に殿る

壯烈、手榴彈で自爆

脱出の計畫は成つた、ブルアタ島を包圍する數隻の敵艦艇の間隙を縫ひ、畠中兵長の援護で海面に躍り込んだ、早い海流がグツと波ふやうに二人のつはもの姿を呑んだ、甲斐曹長は負傷のためにすでに泳ぐ力を失くしてゐる、畠中兵長が甲斐曹長を背負ふやうにして抜手を切る、トロキナ岬の友軍陣地前に到達した、桑谷上等兵、津久田一等兵の二人は

勢いよく泳ぎ出した、わが○○○部隊の陣地に入れるやう

『おい、桑谷、津久田…』

『あツ、曹長殿、もう少しの辛抱だ』

『ツリ』とするやうな冷たい海が身に沁む

その桑谷上等兵、津久田一等兵に『甲斐は大丈夫か』と曹長に呼んだ

『桑谷上等兵』甲斐は笑つて死んだと傳へてくれ

『天皇陛下萬歳ーツ』三唱は最後の瞬間まで殘された…甲斐曹長は遂に手榴彈で自爆した

久田一等兵が傍らにあつたことであらう、甲斐曹長と桑谷上等兵は斎しくも同郷同村、幼い日の同じ學舍に先輩と呼ばれ後輩と呼ばれた、それならばこそ日米決戰のソロモン戰線に殉いく戰友愛に結ばれた二人だつたのだ、桑谷上等兵の手で甲斐曹長の遺骨は取られたが友軍まではまだ遠い、消えさうな身を海中に沒してジヤバにあつた赤井隊に收容されたのはそれから五日後のことだつたのである(大本營許可濟)

増産は急激な上昇

建國滿十二年滿洲國の重工業

【新京廿九日同盟】滿洲國は三月一日建國滿十二年を迎へるが、決戰下滿洲國の重工業は如何なる發展を遂げたか、かつて滿洲事變以前の曠野の中に眠つてゐた豐富な資源は今や滿洲國の重工業の原動力として増産の息吹きに充ち溢れてゐる

重工業の戰闘配置

建國の原動力として北に第一松花江、南に鴨綠江、東に鏡泊湖と水豐の二大發電所がある、これを連繋する超高壓送電線、南北一千キロ、東西四百キロの間には本溪湖、鞍山、撫順、大連、奉天、吉林、大石橋などの重工業地帶が一丸となる強固な國防國家體制の下に結ばれ、さらにこの電力地帶下に埋藏される鐵鑛石、石炭、その他モリブデン、バナヂウム、油母頁岩等の資源に支へられて決戰下の增産に邁進してゐる

昭和七年から同十二年まで鑛工業の基礎部門整備と國家財政確立を終へた滿洲國は昭和十二年本格的重工業建設に着手し、日本の鑛工業と一體不可分の協力により一部は戰爭完遂を期して擴充と增産に邁進し、建國當初の重要産業は、飛躍的增産を遂げ、大東亞戰爭を迎へて現在戰力の最前線として最高度の發揮に當つてゐる

改革事業完了す

重工業は一部門とされた、今では鐵鋼、石炭、自動車、飛行機、アルミニウム、マグネシユウム、石炭液化、オイルシエール、硫安、曹達、カーバイト、電極などの大規模企業があり、地域的分布は廣範圍に及び北は滿ソ國境から南は關東州まで、南は長白山麓から西は熱河省に及んでゐる、未開地域としては僅かに大興安嶺の地下資源が掲げられてゐるのみである

米海軍増大を誇示

世界制覇の野望を表明

【リスボン廿八日同盟】ニューヨーク來電によれば米海軍省艦政局長コクレーン提督は廿八日マサチユーセツツ州ケンブリツヂで演說を行ひ米海軍兵力の增大を誇つたが、特に海軍艦艇の兵力について次の如く述べた、米海軍艦艇の兵力は本年末までに倍增し、反樞軸の各國海軍を一緒にしたよりも尚遙かに優越した兵力となるのである、米がこの優勢な兵力を維持することこそ米が世界に君臨する世界制覇を確保する最も確實な手段となるであらう、過去二年、三年の建艦工作は戰爭終了までに何等の進展をもつて推進されるだらう、この建艦工作は休戰となつても中止さるべきものではない

戰爭

近代戰と潜水艦の地位

◇……潜水艦は勞務海軍の前哨であるといふ、これまでの潜水艦だけでは現在の潜水艦の機能を充分に理解出來なくなつた、即ち潜水艦戰は第一に國際戰略であり、決戰の海上戰場に於ける戰力であるとの兵力をもつ事が必要である
◇……一方前大戰でリボートの勝々たる戰果を有する潜水艦は所謂補助兵力と看做されてゐた
對潜特殊飛行機艦船の大整備

早くあり得ず潜艦の任務は最大の敵の戰鬪でよりも交通線防衛の二つに集約される、潜水艦は第一に國際交通破壞戰に任ずるものであり、今次大戰においてもこの二つの任務の遂行が繼續されてゐる、第一に艦隊決戰における補助兵力としての任務は相當に後退した、世界の各海軍では潜水艦に對してその兵力を増強し、見て現實の戰局は少くとも左の點を明らかにしたやうである

一、飛行機の著しい發達によつて潜水艦が當然戰略路線の防衛に使用される必要の度合が少くなつた、わがミッドウェー攻撃、敵のブーゲンビル、ギルバート攻撃に對して防御面を擔任しなくてはならない
二、潜水艦の進歩によつて根據地と作戰海面の距離は決定的な要素ではなくなつた
三、防御側は多數の飛行機と艦船を拘束されざるを得ないが、それでもなほ且つ多大の損害を覺悟しなくてはならない
四、海上交通線の安全如何は局部的戰闘の勝敗を左右するのみならず、一國の戰爭遂行能力にも多大の影響を與へる、この際の問題は敵の海上兵力量ではなく、地理的條件の如何にある

つて租借に重要である、即ち日米兩國の交通線のいづれがより狹い海域乃至航海に集約されてゐるか、または或る地點で制壓してゐるか、換言すれば敵潜水艦に有利な條件を與へてゐるかはいふまでもない、我々は將來益々苛烈の度を加へるであらう敵の潜水艦戰に對し對潜特殊飛行機艦船の大量整備を以て之を封殺すると同時に、あらゆる困難を冒して勝海たる大洋に活躍するわが潜艦勇士の勞苦を偲びたい
◇…この最後の項目は日本にとつて[illegible]

南北支を貫く運河

愈々着手 中國經濟の動脈

【南京廿九日同盟】中國經濟文化の大動脈として南北支那を貫く大運河は相つぐ中國內亂などのため「支那の重要なる大動脈」と結んでゐるがペイン 久しく放置されてゐたのを中國國民政府の手で改修工事に着手することになり、國府は一月六日改修委員會を設置、委員長に殷汝耕氏を任用、今回その實施に積手した、これにより往年の交通動脈を復活、參戰中國の明日に大きな期待がかけられることになつた

反攻發揮に增產

敵米の鐵山學者フオスター・ペインは一九三三年米國外交誌にて『東亞の經濟發展の原動力となる大鐵鑛地帶は日本か、滿洲か、支那か、南方アジヤかと自問し南滿鐵山地帯を中心とする渤海灣沿岸の經地を指摘したのちにも「その飛躍的發展は種々の資源が連繫されゐる」と結んでゐるがペインの專門家的洞察をあつてしても滿洲國重工業の今日の發展は豫測し得なかつた

しかし彼等の物量的反攻を壓伏する原動力がペインが指摘した南滿鐵鑛地帶に求められ

れるに至つたことは反面な巡り合せといへる、今や決 戰の年を迎へた重工業は増產に次ぐ増產をもつてし、揺るぎない積極的な

最高度活用に向つて着々前進しつゝあるが、本年度計畫には畫期的な鐵鋼、飛行機、特殊鋼の增産、機械工作部門の整備強化、これに伴ふ石炭增產計畫が劃期的に遂げられ、決戰增產は飛躍化することが豫想される

石門地區に

二次經濟封鎖

【石門廿八日同盟】石門地區では近く冀西および太行の敵匪地區に對象として第二期經濟封鎖を斷行することに決定

封鎖の策略は石門地區からの第一類物資ならびに統制物資の流出を防止するほか、さらに進んで物資流通の監視を行ふ計畫である、從つて搬出物資の制限範圍も自然擴大されるが、これらの具體案は近く當局から發表されるはず

右の封鎖に對しては、新民會等の民間機關の活動を要請すると同時に今後は經濟封鎖が敵匪行爲と認め違反者を經濟警察官の手に付し重罰に處して嚴罰をもつて處分する方針である

獨、ソ兩軍白兵戰

ラトビヤ國境で展開

【ストックホルム廿八日同盟】北東、東南の三方面からエストニアの國內プスコフ市に迫つてゐる赤軍は廿八日早朝來ドイツ軍の猛反撃に遭遇、對峙を余儀なくされてゐる模様で、プスコフ東方十五マイルのスラヴコヴイツチ北方廿八マイルのカラムイシエヴオ東南方廿八マイルの地點で激しい白兵戰を展開中といはれ、ロイター通信モスコー電も「ドイツ軍の抵抗は急速に增大してゐる」と報じて赤軍の苦戰を認めてゐるが、戰局は最北として兩軍は共に重大な段階に入ってゐるもの、ノヴォソコリニキ西方に迫る西五十マイルの戰線ではドイツ軍も北方からノヴォソコリニキ西方廿五マイルのプスコフ攻撃を呼應して第二バルト戰線で進撃を展開、とくにノヴォソコリニキ西方廿五マイルのプス

シユカ地區における赤軍の展開は相當弱くAP情報によれば、赤軍の先鋒はすでにラトビヤ國境で獨ソ兩軍と白兵戰を展開してゐるといはれる

獨軍各戰線に戰果

【ベルリン廿八日同盟】ドイツ總統大本營は廿八日次の公報を發表した
▲東部戰線 一、赤軍は廿七日クリボイ・ログの前面において頑強な步兵、戰車隊を繰出して攻撃を續け來つたが、ドイツ軍は惡く戰退し、數ケ所の侵入を閉鎖した
一、アリピヤーチ沼地南方の戰闘は激戰が展開された
一、ヤンボリではドイツ軍は反撃に出て赤軍を撃退した
一、ペレジナ南方で赤軍は戰車隊の援護下に反復攻撃を加へ來つたが、ドイツ軍により撃退された
一、ドイツ空軍はルーマニヤ空軍と協力して大擧キーロボグラード地區を空襲、敵陣地兵站、步兵集團を攻撃、ドニエプル河の一橋梁を爆破した
▲イタリヤ戰線 一、廿七日は局地的戰鬪が行はれたのみである
一、ドイツ軍はアプリリヤ西南のブオン・リポソ附近で約大隊の囲包國中の反樞軸軍約二ケ大隊を殲滅の後撤退した、反樞軸軍は熾烈な白兵戰で多大の損害を被つた
【ドイツ長距離砲兵隊はアンチオ、ネツツノの上陸場所を砲撃、多

赤軍損害莫大

百五十萬を算定

【リスボン廿八日同盟】赤軍の損害に關しては獨ソ兩國の發表が著しく懸隔してゐるが、ニューヨーク來電によれば、米國週刊誌ニユース・ウイークの記者で最近モスコーから歸還したダヴンは廿八日モスコーでは約百五十萬と算定されてゐるが、實際の數字はどの程度によるか誰にもわからないと說明、同誌記者で最近レニングラードに滯在したフレミングも次の通り報じてゐる
レニングラード市の人口は三百萬であつたが、現在殘つてゐるのは僅か七十萬に過ぎない、同市の家屋は五軒につき一軒は灰燼に歸してゐるばかり壞れてゐない家屋は一軒もない

大の戰果を舉げたほか、ドイツ空軍はアンチオ港を爆撃、各所に大火災を生ぜしめた

南方に紡織工業會

【東京電話】政府は南方共榮圈の衣料自給自足達成のため國內の遊休紡織機を移駐、搬入有力紡織會社にそれぞれ地域別に擔當を命じてこれが運營を擔當せしめることとなり既に一部現地移駐を終へ目下建設準備中だが、

南方共榮圈の衣料生産は現下の情勢から急を要する物あり今後事業の移駐補填を期するとともに移駐後における各共榮圈紡織業の緊密なる連絡に一元的統制運營を圖りその発達を期するため大東亞省では今回人員拠出會社を大阪に派遣、南方紡出會社代表を招き協議の結果近くこれが機關として南方紡織工業會(假稱)を設立することに意見一致した

米、四百廿四機喪失

【リスボン廿八日同盟】ロンドン來電=反樞軸軍司令部は廿八日次の通り發表した、去る二十日から廿七日までの一週間に米空軍第十五航空隊はアルプスを越えてドイツ本土に四回爆擊を加へたが、この間に反樞軸空軍は重爆機三百八十七機、戰鬪機三十七機、合計四百廿四機を喪失した

米潜水母艦近く就役

【リスボン廿八日同盟】サンフランシスコ來電=海軍當局の發表によれば米海軍新潜水母艦「ド・ルクス號」(一五、〇〇〇トン)は既に試運轉を終了し近く就役することになつたといはれる、新母艦の性能は不明だが乘組員は將兵一千百名以上の新母艦には高射砲十門を有する

米軍大部隊

英本國に到着

【ストックホルム廿八日同盟】反樞軸軍は歐洲上陸作戰の準備と稱して頻りに兵力を英本國に集結してゐるが、ロンドン來電によれば從來「一の輸送船團で輸送された最大の部隊」と稱される米軍部隊が廿八日英本國に到着したと傳へられる

獨芬通商協定妥結

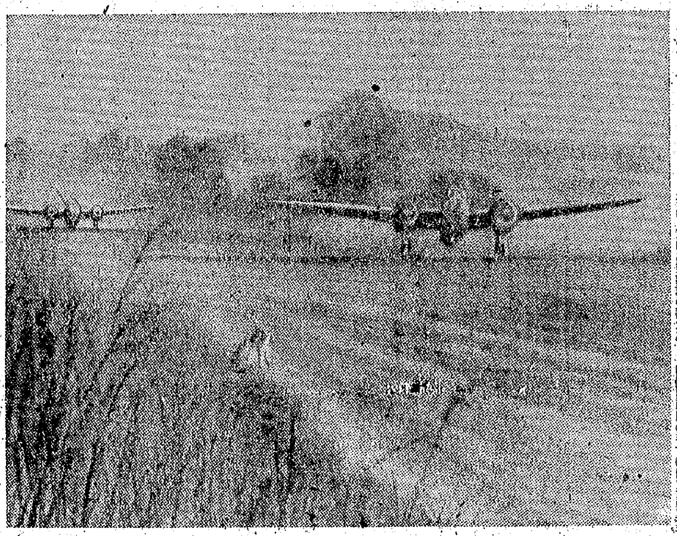
【ベルリン廿八日同盟】ヘルシンキ來電=芬蘭政府は廿八日一九四四年獨芬通商協定に關する交渉は圓滿に妥結した旨發表した、新協定は兩國の物資供給額を一九四三年度と同額に定めてゐる

丹下警務局長咸興着

【咸興電話】警務局の北鮮視察中の丹下警務局長は廿八日正午宮路咸興に到着、松月旅館に一泊した

消息

◇岡村俊氏(本府警務課長)東上中の處廿一日朝歸任
◇阿部達一氏(同情報課長)同じく五日歸任
◇白川米吉氏(鐵山刑務所長)新任務のため廿九日來社



勇躍征途につく陸鷲 ビルマ戰線にて 村田特派員撮影(陸軍省檢閲濟)

タイカ半煉齒磨 タイカ バニシング クリーム

興國保險 安い掛金 有利な配當 決戰貯蓄向き最新種です 明治生命

強力ルーベリ 國産優秀二塔性アミドール製劑 淋疾に適確奏効 強力リペールによる治療は從來の消毒手段でない。腸壁から吸收された化學物質が强烈な殺菌力を揮ひつゝ全身を循り抜本塞源的に菌を鏖殺する。故に僅か一兩日で症狀鎮靜し次で短時日に完全に治癒に導く 淋性婦人病、膀胱炎、睾丸炎、副睾丸炎、關節炎、中耳炎、丹毒 發賣元 竹村製劑所
水虫 いんきん たむし 田虫 セーキン かゆい皮膚病に

マクノール錠で虫を下しませう！ 丈夫そうでも虫が居る 毎月マクノールをのみませう 『のみ易く副作用がない』

飯に省かへ 御守 安全作業 よき働きは、かうした積極的な心構へから生れて來るのです。 工夫と注意

ムシ歯を防ぐ 朝と晩必らず規則的に藥効の齒磨で齒を磨いて下さい 齒を強化して戰時食をよく嚙んで下さい 國民の齒磨 家庭用 ウテナ齒磨

肺炎・感冒 扁桃腺炎 肋膜炎 咽喉炎 中耳炎 乳腺炎 戰ふ白血球 デルモライツは病原菌に對する防禦源たる白血球を增強し免疫力を昂揚すると共に急速に解熱鎮痛消炎の効を奏する最新學理的濕布藥です デルモライツ 三十分濕布藥

責任生産 これで行かう

棉作・麻 重要性を認識 生産者と部落が共同出荷

岡田俊陽氏（全羅北道[illegible]面）談 私の面では生産者と共に面作業務に當つてゐるため以前から相當の面作を行つてゐる。面作も農民の理解がなくては出來ないのである。面では面を中心として駐在所、水利組合、農會等が一體となつて[illegible]出に協力することである。昨年度の面作は六萬斤の割當數量を完全に供出したのである。これからは責任部落となり面積の增加、生産數量の、面割當があると思ふが、この國家の目標に向つて面民はこれを[illegible]にして努力不足をはじめあらゆる困難を克服して完遂せねばならない、消費者は面作に對する必要性を一般生産者によく理解させねばならぬ、この理解には部落と緊密な聯絡をとつて[illegible]させることである。この理解を基として部落に共同の責任を負はする、部落の共同責任によつておたがひが相戒めして共同出荷をなすことだ、當局は[illegible]に對して[illegible]するとともに一だんと勤勞精神の昂揚について[illegible]をかけ[illegible]もなく、當然一體となつて責任數量の確保に邁進すべきである【寫眞＝岡田俊陽氏】

學ばん〝軍陣醫學〟

陸病へ繰出す〝醫科學徒報國隊〟

[illegible]學徒報國の一環の施策がなつて、學徒は形の上からも内容の上からも緊張なる決戰態勢の非常措置を整へるに至つた、即ち既に干城として第一線に馳せ赴き、學門、大學文科系統の學徒は國家の要請もまた整備を終へてこの四月から新な使命に適しい發足を遂げようと一方理科系統の學門、大學の學徒にあつては征きし文科系統學友に負けまじき氣概と愛國心に燃えて、召されるその日に備へ孜々として教場研究の精進に徹し、銃後戰力增强に日夜勵んで來たが、戰力を最高度に發揮しようとするのであるが、昨年閣議で決定を見た學徒戰時動員體制確立要綱に基く勤勞組織に依る生産擴充への協力は、城大理工學部『報國隊』が一月十七日から一ケ月間、仁川造兵廠への出動に依つて半島理科系統學徒の積極的な戰力寄與の第一歩を見たのであるが、第二陣をうけたまはつて醫科學徒報國隊が出動することとなり、指令を受けた城大醫學部を始め、京城醫專、旭醫專は勞務當局の指令に基きそれぞれ準備を着々進めてゐるが、これは飽までも[illegible]の實務を自覺せしめ、學徒教育の一環として軍衞生勤務に親炙せしめ、將來軍衞生部幹部となるに必要な基礎教育を實施することが主眼目で、城大醫學部報國隊は松崎助教授引率下に三月廿一日から四月十日の約廿日間龍山陸軍病院、京城醫專も城大同樣三月廿一日から四月十日まで龍山陸軍病院（引率教授は未定）旭醫專は五月十五日から六月六日、指定した病院にそれぞれ出動することとなつた

文化藝文部門の國語化に殊勲 輝く報道部長賞 林、金田の兩氏へ授與

半島の輝く戰に備へて朝鮮軍報道部では、文化藝文部門の國語化指導に重點を置いて來たが、このうち演劇運動には十八年度中多大の貢獻をなした劇作家、劇場を表彰することとなり、第一次の表彰者として作家林中郎、東洋劇場代表金田泰潤の兩氏が晴れの報道部長賞を獲得、廿九日午前十一時から軍司令部で長屋報道部長は林中郎に對しては演劇の國語化に盡瘁した功績により、また金田泰潤氏に對しては十八年度演劇の國語化に盡瘁した功績によりそれぞれ賞状と金一封を贈つてこれを表彰、兩氏は感激、演劇の國語化に一層邁進の決意を誓つた【寫眞＝表彰式】

第二回愛國債券 一日正午から賣出

一[illegible]をもつ第二回愛國債券が一日正午から全鮮一齊に賣出される、殖銀發行第二回愛國債券は手頃な三圓と五圓券の二種でその總額は五圓券二百萬枚一千萬圓、三圓券五百萬枚一千五百萬圓、合計七百萬枚二千五百萬圓の巨額に上り割增金は

▲一等五圓券五萬圓二十本、三圓券三萬圓五十本▲二等五圓券一萬圓六十本、三圓券五千圓二百本、三圓券一千圓四百五十本▲四等五圓券百圓三十本、三圓券[illegible]▲五等五圓券五圓四十萬本、三圓券三圓三百萬本

合計百五十萬四千三百本、二百萬圓であるしかして當籤率は十萬本に對し二萬二千本すなはち四枚半に一枚の割合で實際的に十枚を買へば必ず二枚は當り、前回に比べて當籤率が倍加するとともに二重當籤の魅力もあり、賣出しを前に早くも人氣を呼んでゐる、なほ殖銀では一日正午同構內協議會で行はれる第一回愛國債券共同抽籤場でも販賣を行ふ

實用服・裝雜貨 ミヨシ

燃料選礦研究所生募集

半島の地下資源開發は愈々重大化してゐるが總督府燃料選礦研究所では中堅技術員養成のため第十一回生徒募集を開始した 願書受付は三月一日から三月末日まで募集人員約卅名、志願資格は中學卒業者及びこれと同等以上の學力ある者で試驗期日は四月十、十一の兩日、試驗學科は國語、數學、理科物象第一類、修業年限は一ケ年とし月十五圓の手當を支給することになつてゐるが詳細は[illegible]總督府燃料選礦研究所に問合せばよい

滑空機を獻納

吉林鐵道管內朝鮮人從業員一同は、特別志願兵訓練所へ滑空機一機朝鮮人徵兵記念號を獻納した

エゴから潤滑油

京城帝大工學部では全鮮南部地方に廣く分布するエゴ種子を原料として潤滑油、切削油の製造研究中のところこのほど良質の潤滑油精製に成功した、同研究は昭和十五年から[illegible]種子を原料として油脂製造の研究を[illegible]ヒマシ油の潤滑油に劣らぬ[illegible]を[illegible]した、[illegible]なほ各道でも[illegible]の研究を[illegible]ゐるが[illegible]計畫中であるが、[illegible]エゴ潤滑油の工業化を促進すると共にエゴ種子の蒐集には松炭油と同樣に國民運動を展開する意向である

健馬一日に成らず 不撓不屈、飼育に熱意を望む

近江大佐談

決戰完勝を期して愈々三月一日から大東亞戰完勝の日まで全鮮に亘り軍馬資源の急速充實確保を狙ふ健馬報國運動を展開するが、この運動を控へ廿九日朝鮮軍獸醫部長近江大佐は馬をつくる前に人をつくれと要旨次の如き談を行つた

大東亞戰爭は今や熾烈決戰段階を極め[illegible]また頻繁しがたいが、軍需品の重要要素たる軍馬資源の充實確保を期して、朝鮮馬事會、朝鮮馬協同主催で健馬報國運動が開始せられることはまことに機宜を得た計畫で私は成功を期待して止まない、惟ふに仇敵米英擊滅をして大東亞戰爭を完遂する爲には一億國民がうつて一丸となり鐵石不退轉の決意をもつてひたすら戰力の增强に邁進するを要するは言をまたないところである、この意味において[illegible]を斷行すれば[illegible]なる馬資源を[illegible]することもまた既に[illegible]などである、然るに我國馬政の現況特に朝鮮における馬の質と數とを觀察すると甚しく軍の要求を滿足させ得る程度に發達しありや否やの現狀に鑑み[illegible]遺憾ながら未だ遠く及ばざるものがあるのを敢せざるを得ない、それで健馬報國運動提唱の所以も又ここにあるものと思ふ、然しながら馬をつくるや、[illegible]を[illegible]も[illegible]して一朝一夕にして完成し得られるもので[illegible]

戰果の蔭に創意 補給難に打克つ將士の苦心

【ビルマ〇〇基地廿八日同盟】ビルマの空戰は日增しに熾烈を加へてゐるが、勝ぐたる我空の戰果の陰には極度の補給難を克服し現地資材を活用して盆々苦心する將兵の努力がある、ビルマ方面の陸軍航空部隊では今回工夫發達の事業創意工夫の發明發見者、〇〇部隊長に對し〇〇部隊長より賞詞を授與した 個人賞詞に輝く村田[illegible]上等兵などはビルマにおける部品の補給難を痛感し激しい任務の傍ら文字通り寢食を忘れて苦心研究の末、遂に完成したが、作業要領を示すと次の[illegible]部隊の整備の[illegible]を[illegible]ていはれる補給難を見事に打開し、延いて作戰任務遂行上に多大の效果を齎したものである

機械荷造は 紀新組 商大門交點 電話本局 三三二七②

文士〝書齋〟を飛び出す 日本文報會員ら工場へ轉進

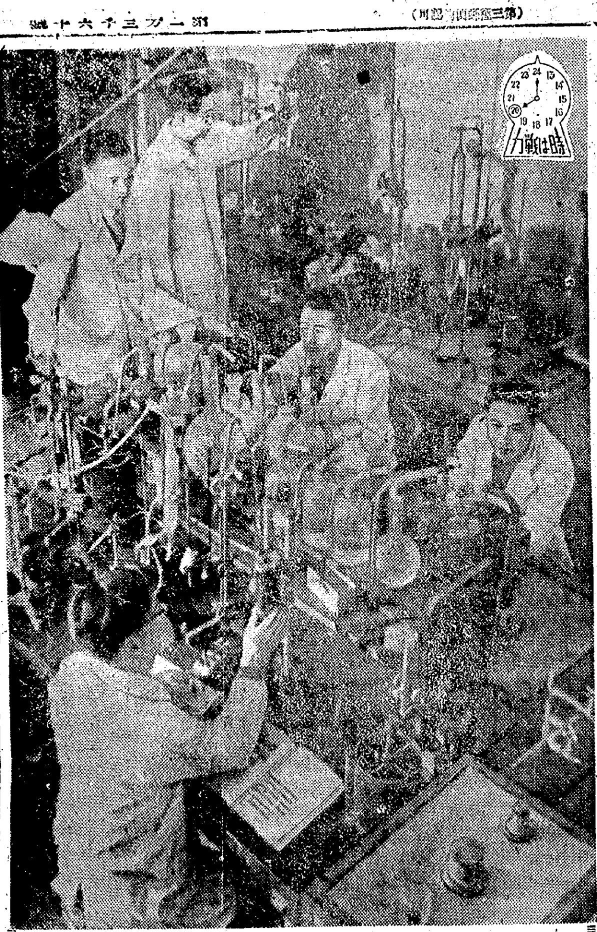
【東京電話】今日まで自由職業として文士達の呑氣な勤め、とさへ言はれて來た文士達を會員とする日本文學報國會でも、この緊迫した戰局に[illegible]ペンを執つてゐるのは[illegible]と生產增强の第一線に殺到すべく勞務を買つて出た、報中央本部とはかり、二十八日午後築地世分から東京日比谷松本樓で文士勤勞報國懇談會を開催、產業報國會理事長はじめ關係局長[illegible]、文報久米事務局長、中村[illegible]の他會員[illegible]三氏が[illegible]なほ[illegible]文士の第一回の勤勞挺身先遣隊が[illegible]以[illegible]、[illegible]、文士だからとて[illegible]

大空の寵兒〝活性白土〟 航空機の燃料を慶北で發見

醜敵なき仇敵米英を撃滅するため、戰線に一機でも多くの飛行機を送りたい、一億國民の切望がいまや燎原の火の如く燃えさかつてゐるとき、航空機燃料の精製に缺くことの出來ぬ〝活性白土〟資源が慶北清項を中心とする迎日、[illegible]一帶約一千萬坪の山間地に、無盡藏と思はれるほど豐富に賦存することが最近小林鑛業によつて發見され、東京同社で積極的に開發すべく熱心に調査を進めてゐたところ、豫想以上に良質な原土であることが化學的に立證されたので、航空戰力增强のためこれを企業化すべく石原の勧めで同社と朝鮮石油の共同出資で資本金百八十萬圓半額拂込の朝鮮活性白土株式會社を創立、元山朝石工場附近に處理精製工場を建設して今秋十月頃までに製品を送り出すことになつた

この〝活性白土〟とは果してどんなものか――大東亞戰勃發と共に突如として現れただけに一般世人の注目を惹いてゐるがこれを極簡明にむづかしく說明すると天然の酸性白土或ひは酸性白土層粘土を人工的に加工處理して性能を高めたもの（天然酸性白土の三倍乃至八倍まで高める）と定義されてゐる、天然酸性白土は第三紀層（石炭のある地層）と石英粗面岩との接觸地帶に賦存する白色又は薄綠色の粘土でその特徵は水以外の液相の中で色素を選擇吸着するはか、石油や油脂の不純物を吸着する作用をする、用途は航空機燃料や油脂精製を初めとして乾燥劑、毒ガス吸着、硫黃化合物除外、石鹼製剤、アミーバーその他細菌防藥などにも用ひられる

この酸性白土は既に四十數年前理學大家數授、工學博士小林久平氏が發見して當時の學界に異常な衝動を與へたが、さらに氏の愛弟子である理學大教授山本研二工學博士が昭和七、八年ごろこの酸性白土を化學的に處理して性能を高める活性白土を發見した、併し當時は石油泥源時代であつたため、その利用價値はわかつてゐても積極的に顧みられなかつたのである、果然大東亞戰爭の勃發によつて從來米英に依存してゐた石油輸入が杜絶したため、この活性白土の重要性が再び取りあげられ內地では日本石油、日本油脂興社が一兩年前から積極的に着手して戰力增强に拍車をかけてゐる、半島はこれまで內地部品に依存して來たが、決戰下の輸送難から今後は內地に劣らぬ[illegible]を期待されぬので、ここに自給自足をめざす活性白土の積極的開發を圖ることに決定と立ち上がつた、半島の地下から掘出した活性白土で一日も早く優秀な航空機燃料を精製し醜敵米英を殲滅せねばならぬ



試驗管と取組む

今春も戰職とした城大醫學部の研究室には電燈が點され、深夜まで曇つた窓ガラスの内にせはしく行きかふ研究員の白い實驗服が夜目にも鮮かにちらつく

研究動員體制を整へた城大醫學部に課された問題は研究の成果を速かに戰力に寄與せしめるのみである、之に應へる研究室の精進は從來のそれに拍車をかけて勝利街道に總進軍だ

午後八時を指す時計塔を縫目から衞生學大澤教授の指導する衞生學教室を覗く

試驗管のかち合ふ音が靜寂を破つて以く響く、研究室獨特の臭氣が鼻を衝く、免疫に關する藥業を勞研學の立場から檢討を加へんとする細菌の濁った試驗室一杯に浸ひ、ネズミチフス菌と赤痢菌が實驗の俎上にあげられて、鋭い探索力をもつ學徒の手で未開拓分野が一枚一枚と剝ぎ取られてゆく

今まで免疫學、細菌學の立場で研究して來たこの分野がいまや勞働學の立場からも檢討されんとするのだ、だが疲勞の整理學的研究が要るものはこれに止まらない、それは大東亞戰の心理と生理による疲勞の研究である、研究動員はいまや疲勞の本體を掘ぐことなしには科學的な施策も浮き足の感をまぬがれない

疲勞の核心はと問うて十年、今や疲勞の本體把握が研究の應用されるのとき大澤教授指揮下にある同研究室に一日も早く凱歌の擧るのを期待するとされ、同研究室は闇日にも增して今宵は燈色が滲み溢れ、明日の戰局に期待を寄せる度は日ら研究室が取り組んで來た課題こそはこの疲勞の研究であつたといはれる、[illegible]の際に十數年前から研究を手がけて來た課題の未眞は未だ未開拓分野だ、戰勞くいと疲勞していかで着々と戰果をあげつつあるのだ、[illegible]の本質にも未知の世界をしてのまゝ取り殘された疲勞は果して何ものか、勞務管理が早くも[illegible]をかくしてゐるのは[illegible]ゆく【寫眞＝疲勞の研究】

日の實驗に期待を寄せる度は日ら研究室[illegible]、やがて驚異を救濟せしめる研究成果は城大の一角から雙要政策から大きな波紋を描いて勝利の一齒と導かれるのだ、午後九時に向つて靜かにきざみ[illegible]

申込め街の發明家 金屬代用品展

決戰の要請する金屬は一物残さず前線へ、銃後はこれに替る代用品で勝ち抜き示せうと京城府、同商工會議所、帝國發明協會朝鮮本部三者共催の金屬代用品展覽會は街の發明家を動員して出品申込書及び解說提出締切日の廿九日まで約百點の出品があつたが良好先の發明協會朝鮮本部では一般の要請に基き作品搬入締切の三月十五日まで申込めばよいことに決定、街の發明家は一層張つてどしくく申込まるやう要望してゐるが、優秀な品物に對しては莫大なる利益を[illegible]らふことになつてゐる

醫博獲得

旭醫專講師[illegible]村[illegible]氏(三七)＝慶南咸安出身＝は先に東大に提出中の『[illegible]の實驗的硏究』が十二日教授會を通過、醫學博士の學位を獲得した【寫眞＝同村[illegible]氏】

健馬報國團を班を組織

二月一日から全鮮一齊に開催される〝健馬報國運動〟の趣旨に基き京城府でも健馬報國運動徹底のため府内馬事關係者を[illegible]、各區に[illegible]三百五十名から健馬報國團の結成運動を[illegible]し各區に[illegible]を所有し府は[illegible]を組織し[illegible]健馬の保護[illegible]ることとなつた 健馬報國團組織は京城府、朝鮮馬事會長の顧問に府尹、副會長に[illegible]長となり就任し、[illegible]健馬報國團員として府內の役付員以上の事業者及び馬主は[illegible]組織し、[illegible]機械運輸[illegible]運動年中行事に呼應し活潑な運動を繰り展げることになつてゐる

時計の修理は 村木

生産戰略 ピツチコークス擴充が急務

[illegible]の重要資源の確保は[illegible]、朝鮮の輕金屬工業の發展は[illegible]であるから、[illegible]鐵も[illegible]とされる、[illegible]の[illegible]ピツチコークスの大半を[illegible]し、日本輕金屬は[illegible]、朝鮮理研金屬、朝鮮輕金屬工業[illegible]ほかに東洋輕金屬工業、朝鮮電工、朝鮮浮選鑛業なども目下設備擴充中であるから、その[illegible]ピツチコークスの所要[illegible]に對しピツチコークスの[illegible]である、しかして[illegible]ではピツチコークス工場を可及的速かに新設することが望まれる

商況（廿九日）

證券 低迷 長期は休會

前場 受渡のため長期市場は休會、實物市場のみの立會であるが目の材料含み株が若干買はれてゐるほかは一般に低迷を辿り、大勢は寄付を繼續し後場は[illegible]の模樣、しかし新規積極的な買手は[illegible]く、少し保つ實は[illegible]の實績が市場にとつては向くないので[illegible]、實物の出來高は左の如し

▲朝鮮セメント一六圓二〇▲三圓高四五圓五五▲京電四四圓六七七四六五

敵進攻と市場 必勝信念昂まる

反樞軸國[illegible]マーシャル諸島への敵進攻を受けて一寸行悩み氣分ではあるが、けれど既に市場の内部關係からして下げ餘地のない底値條件が出來上つてゐるのであるから、依然として[illegible]に上昇せんとする[illegible]、また、マーシャル諸島への敵進攻といつても『戰力の強弱は明瞭』であれば[illegible]の[illegible]に反比例する[illegible]、それに國民の必勝信念の[illegible]、一方、造船の方も[illegible]道に乘つて來たのであるから、この調子で行くとたまく同處かで

京電一割据置

京城電氣では廿六日東京丸の內日本工業倶樂部に總會を開催、當期純益決算案（年一割配當据置）定款一部變更、旅客自動車運輸業一部讓渡の條件を附議原案通り可決、取締役二名の補選を行つた結果、新たに大橋進一、根上作兩氏が選任された

林業開發總會

朝鮮林業開發では廿八日銀行集會所に總會を開き、當期利益金處分案（配當年五分据置）並に退職役員慰勞金贈呈の件を附議原案通り可決、辻一名補缺の結果、取締役に[illegible]日子、供藤東太郎、賀田直治三氏留任

貨統京城支社の新陣容

鮮內貨物自動車事業の統合は既報の如く過般第一次統合を濟行し、目下第二次統合を進めつつあるが、京城支社の新陣容は左の如く決定した（括弧內は舊職）

京城支社長（兼京城支店長）吉田彌五右衞門（京日トラック專務）京城支店次長渡邊政治郎（朝運京城支店長）同町口修（京春トラック京城支店長）

現株仲値（廿九日十一時現在）

銘柄	値
◇鮮內株	
鮮銀行	[illegible]
殖銀	[illegible]
同新	[illegible]
商銀	[illegible]
一新	[illegible]
二新	[illegible]
三新	[illegible]
朝興銀	[illegible]
同新	[illegible]
一信託	[illegible]
信託い	[illegible]
無盡	[illegible]
朝證	[illegible]
◇朝紡績株	
朝紡	[illegible]
同新	[illegible]
京城紡	[illegible]
朝織物	[illegible]
◇運輸株	
朝鐵	[illegible]
一新	[illegible]
二新	[illegible]
京春	[illegible]
京東	[illegible]
京南鐵	[illegible]
朝海運	[illegible]
朝郵	[illegible]
同新	[illegible]
◇電氣株	
朝電業	[illegible]
南鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
北鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
京電	[illegible]
同新	[illegible]
西鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
◇鑛業株	
小林鑛	[illegible]
同新	[illegible]
無煙炭	[illegible]
同新	[illegible]
三陟	[illegible]
日マグ	[illegible]
製鍊	[illegible]
遊仙鑛	[illegible]
[illegible]炭	[illegible]
三國	[illegible]
朝陽	[illegible]
大東鑛	[illegible]
同新	[illegible]
高周波	[illegible]
◇重工化學	
龍工	[illegible]
同新	[illegible]
弘中	[illegible]
同新	[illegible]
朝機械	[illegible]
[illegible]車	[illegible]
朝石油	[illegible]
同新	[illegible]
北鮮紙	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
◇諸株	
朝開拓	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
朝興業	[illegible]
不二興	[illegible]
◇大陸株	
滿工鑛	[illegible]
同新	[illegible]
[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]
[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]
[illegible]	[illegible]
華北[illegible]	[illegible]
滿洲[illegible]	[illegible]
中華[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]
北支開	[illegible]
中支振	[illegible]
大同[illegible]	[illegible]
滿パル	[illegible]
錦パル	[illegible]
◇內地株	
◇紡織株	
日東工	[illegible]
同新	[illegible]
日清紡	[illegible]
日紡	[illegible]
◇人絹株	
[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]
帝人	[illegible]
同新	[illegible]
日毛	[illegible]
◇鑛業株	
北樺炭	[illegible]
昭和鑛	[illegible]
石原產	[illegible]
同新	[illegible]
[illegible]	[illegible]
北樺油	[illegible]
昭和油	[illegible]
帝石油	[illegible]
新	[illegible]
◇化學工業	
日窒	[illegible]
同新	[illegible]
[illegible]化	[illegible]
同新	[illegible]
日曹	[illegible]
同新	[illegible]
◇重工業	
大同鋼	[illegible]
小倉鋼	[illegible]
同新	[illegible]
二ツケ	[illegible]
神戶鋼	[illegible]
昭和電	[illegible]
日立新	[illegible]
日輕金	[illegible]
石井鐵	[illegible]
同新	[illegible]
新潟鐵	[illegible]
池貝鐵	[illegible]
[illegible]	[illegible]
帝重工	[illegible]
昭和飛	[illegible]
鐘ディ	[illegible]
同新	[illegible]
東洋ベ	[illegible]
日ピス	[illegible]
◇船舶株	
國際船	[illegible]
東洋船	[illegible]
川崎重	[illegible]
同新	[illegible]
川南	[illegible]
石川島	[illegible]
同新	[illegible]
三菱重	[illegible]
同新	[illegible]
◇製糖株	
臺灣糖	[illegible]
同新	[illegible]
鹽水糖	[illegible]
同新	[illegible]
◇電氣株	
發送電	[illegible]
關東電	[illegible]
關西電	[illegible]
◇製紙製粉	
王子紙	[illegible]
日清粉	[illegible]
同新	[illegible]
日本粉	[illegible]
◇諸株	
三菱鑛	[illegible]
同新	[illegible]
[illegible]	[illegible]
三菱本	[illegible]

證券報國 神國の聖戰必ず勝つ 必勝決戰！皇軍義魂 必勝生產！皇民氣魄 京城府中區明治町二丁目一三番地 秋田證券 電話代表本局②五一五五番

海への書【1】

李無影作 鄭玄雄繪

風變りの男（一）

年齡、三十にも手が屆いて、しかも、齡を捨てて、手と足以外の部分をかに返したことのない男が、今日、京城の街に住んでゐるといつたところ、誰も本氣にはしまい。

ところが、これは何も、出鱈目ではない。そんな男が、事實上、京城の街に住んでゐることを私は知つてゐるのだ。

しかも、彼は、高等教育をうけ、それ相應の教養も身につけてゐる知識人なのである。

驗人だ。と、人は言ふかも知れない。勿論驗人には相違なからう。しかし、見たところ、彼は別に人並をはづれたところも見當らない。體格や容貌はいふまでもないが、服裝もきちんとしてゐる。丈は五尺六、七寸のところだらう。それがまた、非常にがつちりして自過ぎる感じではあるが、色も、やゝ麗よい方である。骨太ではあるが、肉附きもよい。

洋服でも着物でも、身につける氣にする様のものでもない。そしてへすれば、きちんと身なりが整ふといふ人は、さう、ざらにあるものではない。洋服に、ネクタイを結んだ時は勿論のない人でも、着物か何か型の整つた服裝をすれば、いやにぎこちなく見える人も少くないものだ。が彼は、何を着てもちやんと身につき、しまつて見えるのである。

相が整つて見えましてよ」

「さうか、どれ」

「素敵でせう？」

「なるほどね。――しかし、まあい、や、これも服裝の所へだ」

かういつた言葉が、どの家庭でも、一度は言ひ交されたものであるが、「お百姓さんに國民服を着せたやうなもんだい」

と、息子にからかはれたといつて、茶話になつた國民服の愛用者さんもあつた位である。

ところが、彼の場合には、この國民服もとてもよく似合つた。

驗人の人達には、よく、何處となく間の拔けたところがあるものだが、彼にはそんな隙もなかつた。いや、ちと無愛想に見えても、火玉の散りさうな嫻々たる眼光とがつちりした體軀の隣にはなる隙ひはない。

口をきいても、つと結んだ口許の沈着さといひ、雨ひて言へば、彼は泡溜まる人間だつた。

悲しい服の手放けていくことも、暗い事の運命を賴まるかは知れず、學校時代から今日まで、ずうつと同樣從って、戰爭や代の[illegible]を通じて來てゐる。

歷史の年代はおろか、一寸した史上人物の生年月日まですらすらと言ひ當てるのには、さういふ[illegible]で一代の鬼才だと謳はれてゐた歷史教授の二瓶先生までが、舌を捲いたものである。

『全く感心だね。僕も[illegible]だけは[illegible]を[illegible]ぞよ。しかし、よくもそんなに憶えてゐるものだね』

今はもう他界してゐる安藤[illegible]氏行士が郷土訪問飛行のため汝矣島に着陸した年月日をいひ當てた時二瓶先生はさういつたものだつた。

それでゐて、彼は同僚との交際もよかつた。誰からも好かれこそしたが、嫌まれるといふことは、滅多になかつた。

たゞ、厭つてゐるのは、水臭ひだけのことなのだ。そして、その點については、頑として口を開かないことである。

東寶舞踊隊府民館へ

滿洲演藝協會の招聘で全滿北支各地を巡回公演中の東寶舞踊隊一行が歸途京城府民館で公演する、一行は吉妻流四世家元吉妻春枝、藤間勘菊、益田隆、中村笑子、歌手の高田千鶴子を加へた約四十名で出し物は次の三部になつてゐる

一部▲日本民族舞踊（三景）兵兒帶、參ヶ路世五郎

二部▲現代舞踊に西曲（ヘンガリアンダンス、三つの感情、シヨパンより他七曲）

三部▲日本古典舞踊（[illegible]）みたみわれ松、兵庫四曲

總督府推薦

〝爆風と彈片〟 敵米英が歐州における一般國民の防空手段として種々研究樣式が製作した『爆風と彈片』は三月九日からの京[illegible]

京日俳壇

高濱虛子選

[illegible]

☆……

[illegible]城鐵物に先だちこのほど[illegible]の[illegible]映畫、[illegible]

神經科 城北病院

神經科 精神科 原病院 精神病無料相談 每週火木土正午～2時 京城淸凉里町48 電話東⑤2643

花柳病皮膚科 安部醫院

レコード吹込

朝鮮無盡株式會社 第十二期決算公告（昭和十八年十二月卅一日現在）

化柳病專門 恒松醫院

山本源作商店 證券報國 無敵皇軍 繰出す爲に 勵め！增產 增せ！貯蓄

耳病に ミミナル

西原產婦人科 新龍山三角地 入院隨意 電話（龍山）一〇三五番

ラクトミン 母乳確保 子供は母乳で强く育てませう

佐藤內科 普通病室 隔離病室 內科一般 X光線科 院長 醫學博士 佐藤小五郎

北島醫院 京城府中區本町四丁目一五五 電話本局②三七四番

やるぞ一億！歡呼の日まで！ 三菱製鋼株式會社 平壤製鋼所

京城婦人病院

小兒科 永德 醫學博士 馬幸橋中 西小門町四一 電話光③1960

性病科專門 決戰泌尿醫院 (光)494

淸算 現株 內海淸藏商店 京城明治町

甲斐計理事務所

貯蓄報國 川島屋證券 京城支店 債券 社債 公株 株式 賣買 募集

岡本眼科 醫學博士 岡本翰

近江產婦人科 入院室完備 電②三〇四九